



1
28. 9. 281800c
南スーダン派遣施設隊

南スーダン派遣施設隊 日々報告 第1718号

閲覧は関係者限定

用済み後破棄

報告項目

1 本文（要約）

- (1) 情 勢
- (2) 本日の活動成果
- (3) 明日の活動予定

2 別紙類（細部活動状況）

- (1) 本日の成果
活動概要
- (2) 明日の活動
 - ア 活動に及ぼす影響
 - (ア) 情 勢
 - (イ) 基盤上（兵站・衛生・人事）
 - (ウ) 総括（評価）
 - イ 活動命令
 - (ア) 施設活動等実施に関する行動命令
（方針・指導要領・各部隊の任務）
 - (イ) 視察・来隊予定
 - (ウ) 隊長・副隊長・CSMの行動予定

3 じ後の予定

4 情報共有事項

5 参考資料

- (1) 気 象
- (2) 暫定政府樹立までの主要結節
- (3) 予想シナリオ（状況推移）と
日本隊に及ぼす影響
- (4) 部隊配置状況
- (5) タスク現況
- (6) 警備の態勢

1 本文（要約）

凡例 赤字：変化事項

1 情勢

(1) 全域

ア 和平合意関連

和平合意は、JMECによるワークショップが終了し、治安措置等について協議を行い、南スーダン政府は安保理決議において提示された全ての要求に取り組むことを合意したことから、何らかの進展はあるものと思料

加えて、南スーダン国内外において両勢力の内部分裂又は離反・統合の動きが確認されるとともに、マシャル第1副大統領派がキール政権に対する武力闘争も辞さない姿勢を示したことから、SPLA-iO指導部の分裂及び国内外へのマシャル氏の影響力の趨勢について注視が必要

北部、西部及び南部においてSPLAとSPLA-iOの小規模な戦闘が発生、特に、南部地方においては、ジュバクライシス以降、SPLAとSPLA-iO等との間での戦闘が継続しており、報復及び治安の悪化は継続するものと思料。また、マシャル氏の国外逃亡により大規模な部隊移動及び戦闘の公算は低下していると見積もられるが不安定な状態が継続

イ その他の情報資料

UNDPKO及び安保理からUNMISSマンドートの妨害に関する懸念やマシャル氏を政治的指導者と認めるととられるような発言が表明されるとともに、南スーダン政府側からはDRC（コンゴ民主共和国）でのUNによるSPLA-iOの救助支援に対する不満が示される等、対UN感情は悪化しており注意が必要

(2) ジュバ市外

ジュバ市内の戦闘は停戦合意により一応の収束をみせてはいるものの、ジュバ郊外、特に、イエイ及びカジョケジでの小規模なSPLAとSPLA-iOの戦闘及び東エクアトリアー帯での武装集団による車両への襲撃事案が継続、また、
 しており、郊外への移動には危険が伴う可能性

1 情 勢

(1) 全 域

ア 和平合意関連

和平合意は、JMECによるワークショップが終了し、治安措置等について協議を行い、南スーダン政府は安保理決議において提示された全ての要求に取り組むことを合意したことから、何らかの進展はあるものと思料

加えて、南スーダン国内外において両勢力の内部分裂又は離反・統合の動きが確認されるとともに、マシャル第1副大統領派がキール政権に対する武力闘争も辞さない姿勢を示したことから、SPLA-iO指導部の分裂及び国内外へのマシャル氏の影響力の趨勢について注視が必要

北部、西部及び南部においてSPLAとSPLA-iOの小規模な戦闘が発生、特に、南部地方においては、ジュバクライシス以降、SPLAとSPLA-iO等との間での戦闘が継続しており、報復及び治安の悪化は継続するものと思料。また、マシャル氏の国外逃亡により大規模な部隊移動及び戦闘の公算は低下していると見積もられるが不安定な状態が継続

イ その他の情報資料

UNDPKO及び安保理からUNMISSマンデートの妨害に関する懸念やマシャル氏を政治的指導者と認めるととられるような発言が表明されるとともに、南スーダン政府側からはDRC（コンゴ民主共和国）でのUNによるSPLA-iOの救助支援に対する不満が示される等、対UN感情は悪化しており注意が必要

(2) ジュバ市外

ジュバ市内の戦闘は停戦合意により一応の収束をみせてはいるものの、ジュバ郊外、特に、イエイ及びカジョケジでの小規模なSPLAとSPLA-iOの戦闘及び東エクアトリアー帯での武装集団による車両への襲撃事案が継続、また、国連関係機関の車両への銃撃や郊外へ至る経路上での検問等のハラスメントが発生しており、郊外への移動には危険が伴う可能性

3 本日の活動成果

(1) 方針

隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、弾薬庫増設及びUNトンピン地区退避壕構築、ルワンダ航空隊コンテナ設置を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスメント及びジュバ西部・南部での戦闘状況を注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

(2) 指導要領

ア 文民保護に資する活動

給水活動

本部付隊をもって、UNトンピン地区における給水活動（成果：12t）

イ 人道支援実施のための環境作り等

(ア) 施設活動

a UNトンピン地区退避壕構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区における退避壕構築のための調整

b ルワンダ航空隊コンテナ設置

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区におけるルワンダ航空隊コンテナ設置

c UNハウス地区西側外壁構築

第2施設小隊をもって、UNハウス地区における西側外壁構築

d UNハウス地区弾薬庫増設

第3施設小隊をもって、UNハウス地区における弾薬庫増設

(イ) インフラ整備

なし

ウ その他の活動

(ア) 情報活動

情報班をもって、UNトンピン地区及、XXXXXXXXXX及びジュバ市内における情報収集活動

(イ) 業務調整

隊本部等による、UNトンピン地区、UNハウス地区及びジュバ市内における業務調整

(ウ) 宿营地内活動

a 本部付隊をもって、宿营地管理業務

b 第1施設小隊をもって、宿营地整備

(エ) 教育訓練等

なし

(オ) 民生協力

なし

(カ) 隊本部による、UNトンピン地区における歯科受診送迎

(キ) 隊本部等による、ジュバ市内における市内研修、現地調達及び銀行業務

エ 表敬等

なし

オ 各種行事

なし

カ 国際機関等連携案件

なし

3 明日の活動予定

- (1) 隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNハウス地区及びUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、弾薬庫増設、UNトンピン地区退避壕構築、ルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築、宿営地東側道路補修及び宿営地前IDP天幕撤収を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスメント及びジュバ西部・南部の戦闘に注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

(2) 指導要領

ア 文民保護に資する活動

給水活動

本部付隊をもって、UNトンピン地区及びUNハウス地区における給水活動

イ 人道支援実施のための環境作り等

(ア) 施設活動

a UNトンピン地区退避壕構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区における退避壕構築

b 宿営地東側道路補修

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区における宿営地東側道路補修

c ルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区におけるルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築

d UNハウス地区西側外壁構築

第2施設小隊をもって、UNハウス地区における西側外壁構築

e UNハウス地区弾薬庫増設

第3施設小隊をもって、UNハウス地区における弾薬庫増設

(イ) インフラ整備

なし

ウ その他の活動

(ア) 情報活動

情報班をもって、UNトンピン地区及びジュバ市内における情報収集活動

(イ) 業務調整

隊本部等による、UNトンピン地区、UNハウス地区及びジュバ市内における業務調整

(ウ) 宿営地内活動

a 本部付隊をもって、宿営地管理業務

b 第1施設小隊をもって、宿営地整備

(エ) 教育訓練等

なし

(オ) 民生協力

なし

(カ) 隊長による、UNトンピン地区における██████参加

(キ) 本部付隊等による、UNトンピン地区における宿営地北側IDP天幕撤収

(ク) 隊本部等による、UNトンピン地区におけるUN器材受領

(ケ) 隊本部等による、ジュバ市内における現地調達及び国連休暇者送迎

エ 表敬等

なし

オ 各種行事

なし

カ 国際機関等連携案件

なし

1 本日の成果

別紙第1「活動概要」
別紙第2「活動成果」

活動概要（UNトンピン地区）（1/7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNトンピン地区退避壕構築	器材小隊	0800~ 1600	UNトンピン内	15	小型×1、中型×1 高機×1、油圧×1 大型×1 ロードローラ×1	
②		ルワンダ航空隊コンテナ設置	器材小隊	0800~ 1600	ルワンダ航空隊	8	中型×1、クレーン×1	
③	その他	給水	補給班	0800~ 1000	トランジット エチオピア歩兵大隊	3	給水車×1、小型×1	
④	その他	給水	補給班	0900~ 1200	ネパールFPU	3	給水車×1、小型×1	
⑤		業務調整（施設）	隊本部 (S-3)	0800~ 1600	UNトンピン内	5	小型×1	
⑥		業務調整（輸送）	隊本部 (S-4)	0900~ 1630	MOVCON	2	小型×1	
⑦		UN資材受領調整	隊本部 (S-4)	0800~ 1600	ログベース	3	小型×1	
⑧		広報活動	隊本部 (広報)	0740~ 1600	UNトンピン内	2	小型×1	
⑨		情報収集	情報班		UNトンピン内			
⑩		歯科受診	衛生班	1000~ 1200	カンボジア病院	4	Amb×1	
⑪		巡回警備	警備小隊	0745~ 1700	UNトンピン内全域			
⑫		宿営地整備	1小隊	1330~ 1630	宿営地	16		
⑬		その他	業務調整（補給班）	補給班	0900~ 1100	UNトンピン内	3	

凡例 UNタスク

活動概要 (UNトンピン地区) (2/7)

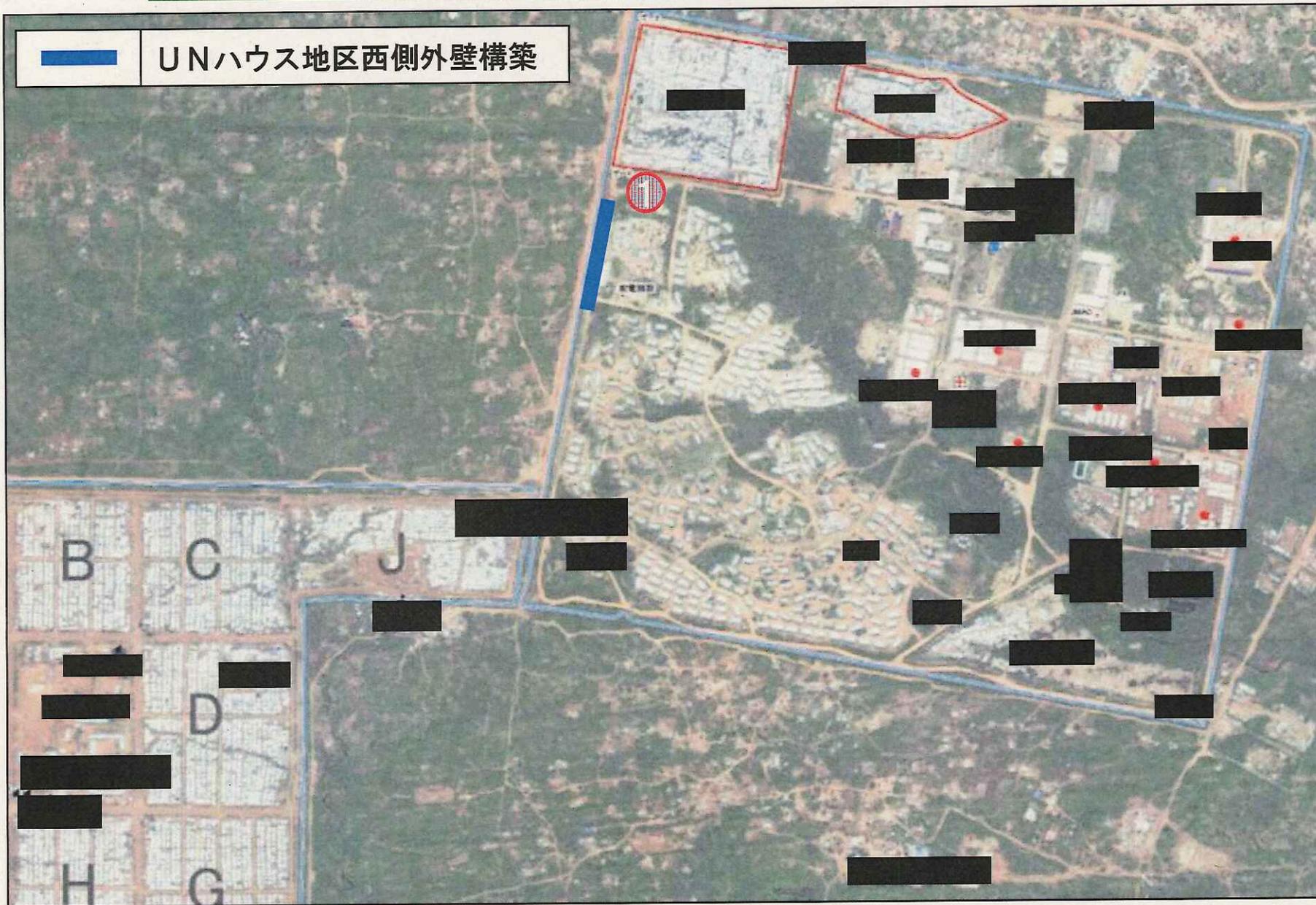


	広報活動
	情報収集
	巡回警備

活動概要（UNハウス）（3 / 7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNハウス地区西側外壁構築	2小隊	0731~ 1630	UNハウス西側	9	高機×3 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
②	施設	UNハウス地区弾薬庫増設	3小隊	0732~ 1630	弾薬庫	18	高機×2、大型×2 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
③	その他	業務調整（施設） 広報活動	隊本部 （S-3） （広報）	0733~ 1200	工兵課	5	高機×1	

活動概要 (UNハウス) (4/7)

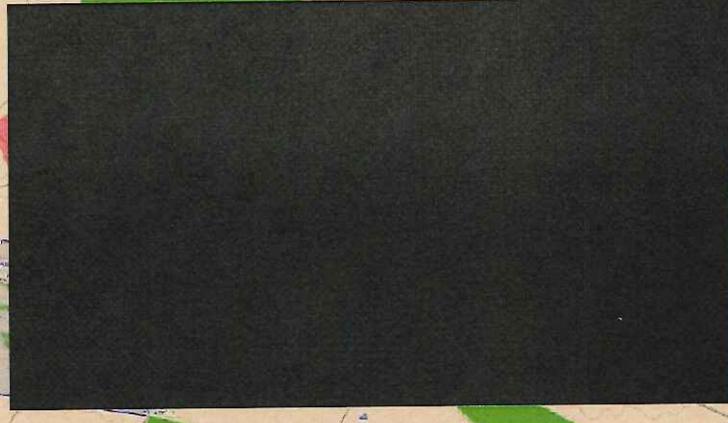
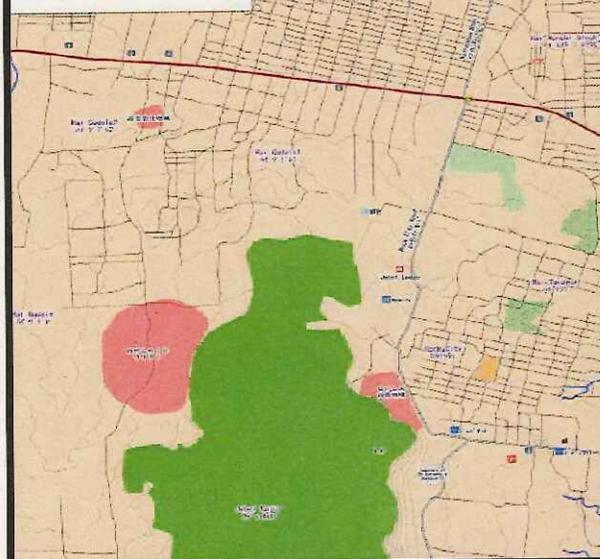


活動概要（ジュバ市内）（5/7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	情報	経路偵察	隊本部 (S-2) 警護班		ジュバ市内			
②		情報収集	情報班		ジュバ市内			
③	その他	市内研修	隊本部 (S-1)	1210~ 1540	ジュバ市内	6	ランクル×1	
④		現地調達・銀行業務	隊本部 (S-4)	1330~ 1600	ジュバ市内	7	高機×1	
⑤		日本大使館との調整	隊本部 (S-3) (広報) (医務)	1330~ 1600	日本大使館	7	高機×1	

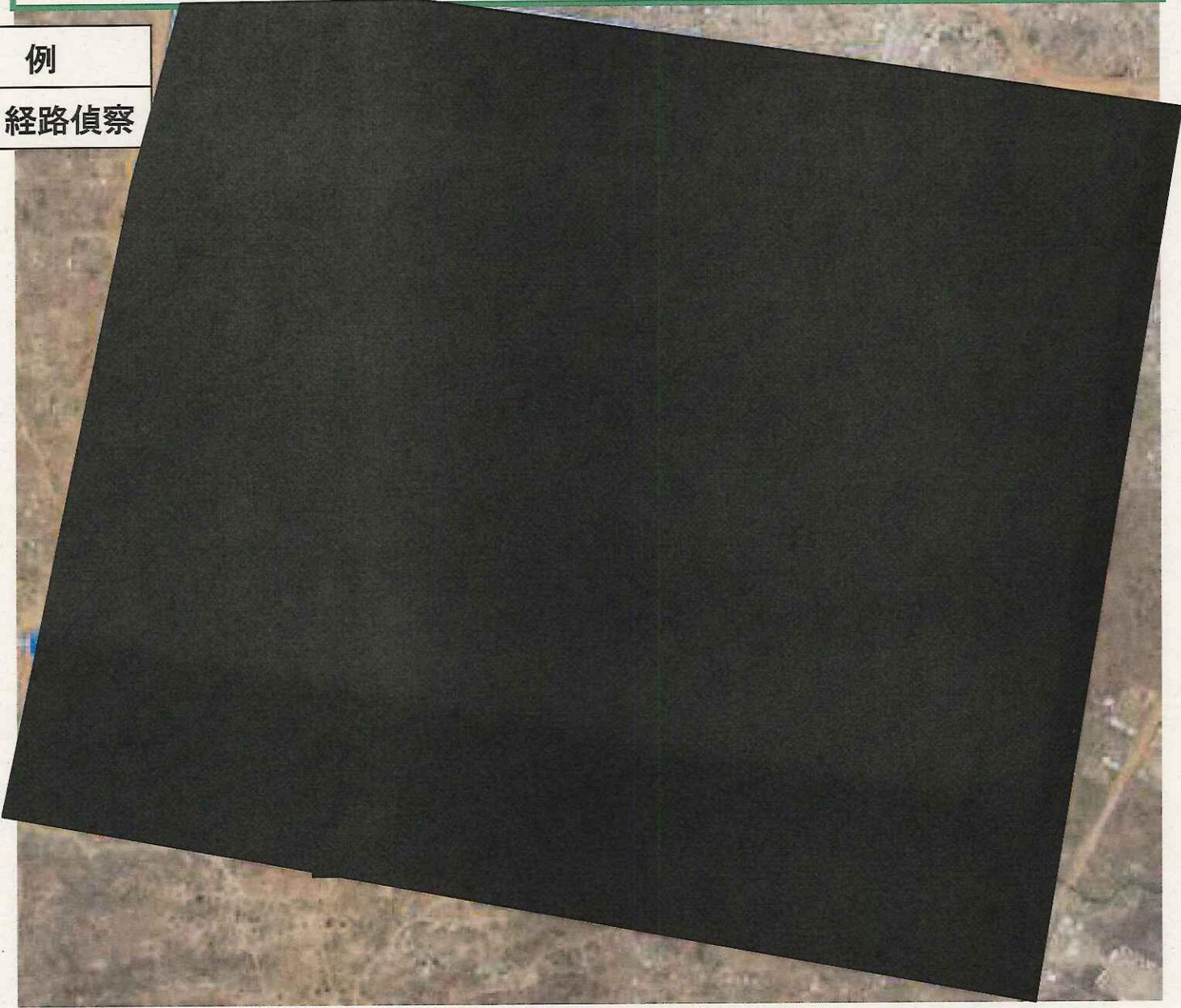
活動概要 (ジュバ市内) (6 / 7)

	経路偵察
	市内研修
	現地調達・銀行業務



経路偵察 (UNハウス) (7/7)

凡 例	
—	経路偵察



本日の活動成果

ルワンダ航空隊コンテナ設置

活動前
施設器材小隊【9.28 1300現在】



活動中
施設器材小隊【9.28 1330現在】



活動成果

<p>進捗：実施 100% / 計画 100%</p> <p>累計：実施 100% / 計画 100%</p>

コンテナの揚重・設置

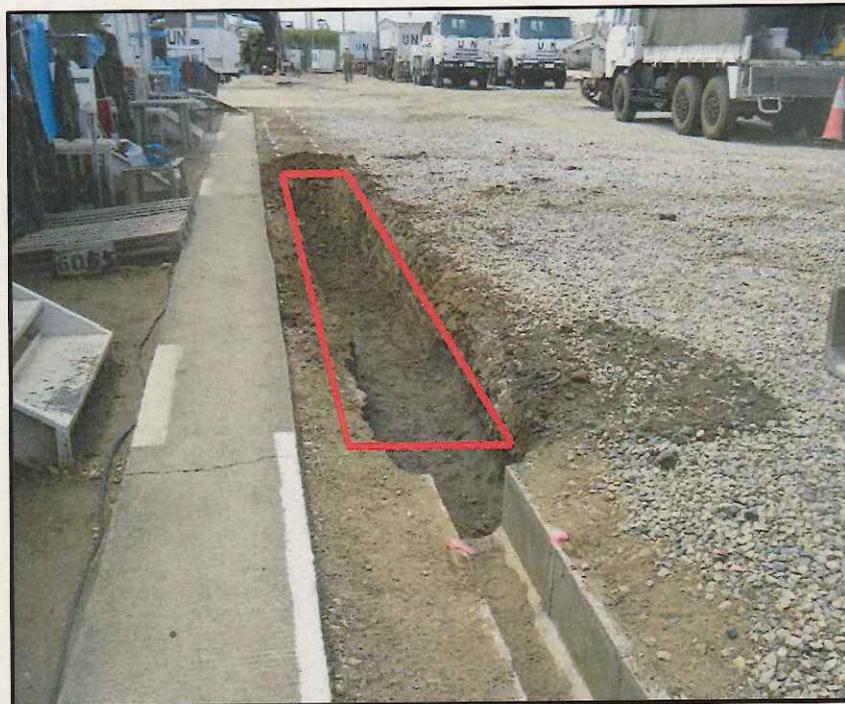
本日の活動成果

宿営地整備

活動前
第1施設小隊【9.28 1300現在】



活動中
第1施設小隊【9.28 1400現在】



活動成果	
進捗 実施： 累計 実施：	1 経始 2 掘開

本日の活動成果

UNハウス地区西側外壁構築

活動前
第2施設小隊【9.28 0900現在】



活動中
第2施設小隊【9.28 1200現在】

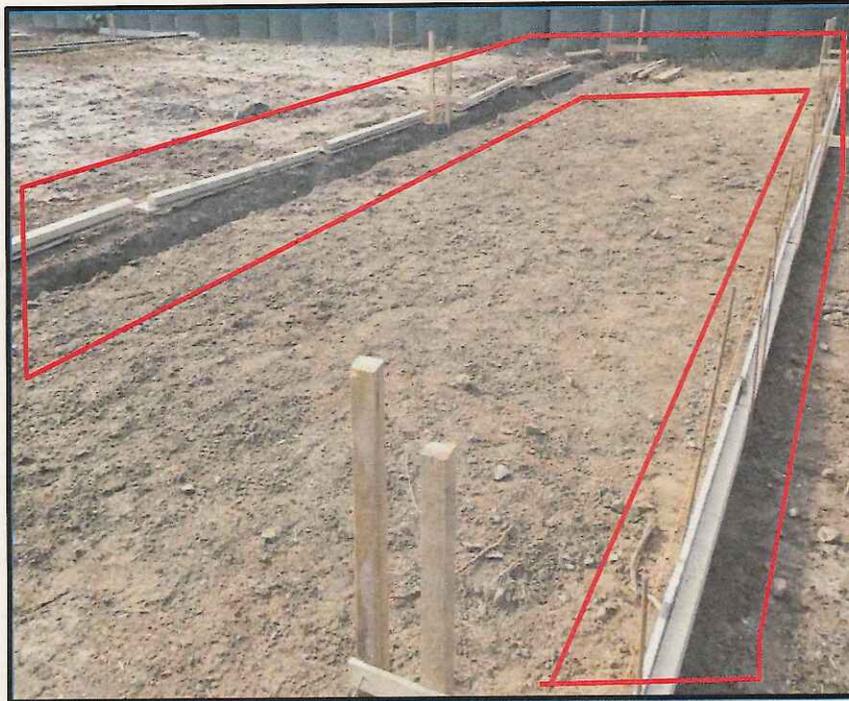


活動成果	
進度 実施： 累計 実施：	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 整地作業 ▪ 測量及び経始

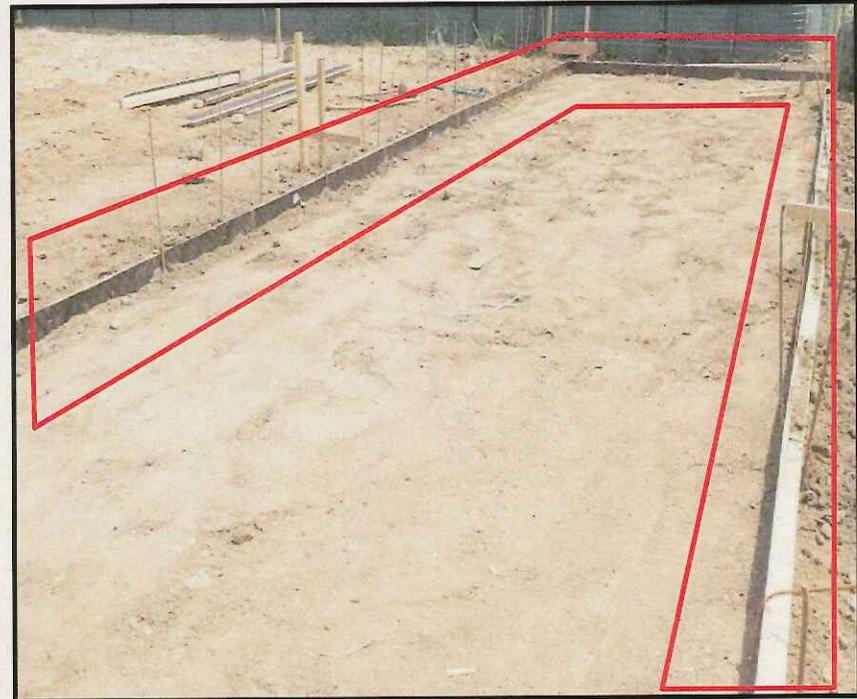
本日の活動成果

UNハウス地区弾薬庫増設

活動前
第3施設小隊【9.28 1000現在】



活動中
第3施設小隊【9.28 1500現在】



活動成果	
進捗 実施:	<ul style="list-style-type: none"> 型枠設置 鉄筋配筋
累計 実施:	

2 明日の活動

- (1) 活動に及ぼす影響
 - 別紙第3 「情 勢」
 - 別紙第4 「装備品等現況」
 - 別紙第5 「患者受診状況」
 - 別紙第6 「人員現況」
 - 別紙第7 「総括（評価）」
- (2) 活動命令
 - 別紙第8 「施設活動等実施に関する行動命令」
 - 別紙第9 「視察・来隊予定」
 - 別紙第10 「隊長・副隊長・CSMの行動予定」

情 勢 (1 / 9) / Situation

凡例 青字：新規
赤字：評価

1 南スーダン全域の情勢

(1) 和平合意履行に関する情報

新規事象なし

(2) 和平合意不履行に関する情報

- 26日、マシャル氏報道官は、「キール大統領は和平合意を破り、マシャル氏暗殺を企てた。和平合意も拳国一致の暫定政府も崩壊した。しかし、キール大統領が自身が下した誤った決定を撤回（軍事攻撃の停止、タバノ第1副大統領の解任、ジュバ非武装化、地域保護部隊受け入れ等）を実施した場合、同合意は復活する可能性がある」と述べ、暫定政府に対する「武力での抵抗」はキール大統領が宣言させたも同然との説明をした模様

(27日 SudanTribune " SPLM-iO says armed resistance imposed on them by President Kiir")

→ 武力闘争とは別に、交渉による和平の道も意識しているものと思料
政府側からの発言及びマシャル派SPLA-iO派閥の活動に注視

- 27日、ボマ州ピポルのムルレ族を主体とするSSDMコブラ派のブトロス大将が、1万6千人のメンバーと共に政府から離反し、反政府勢力を立ち上げ、キール政権と戦うことを宣言した模様

1

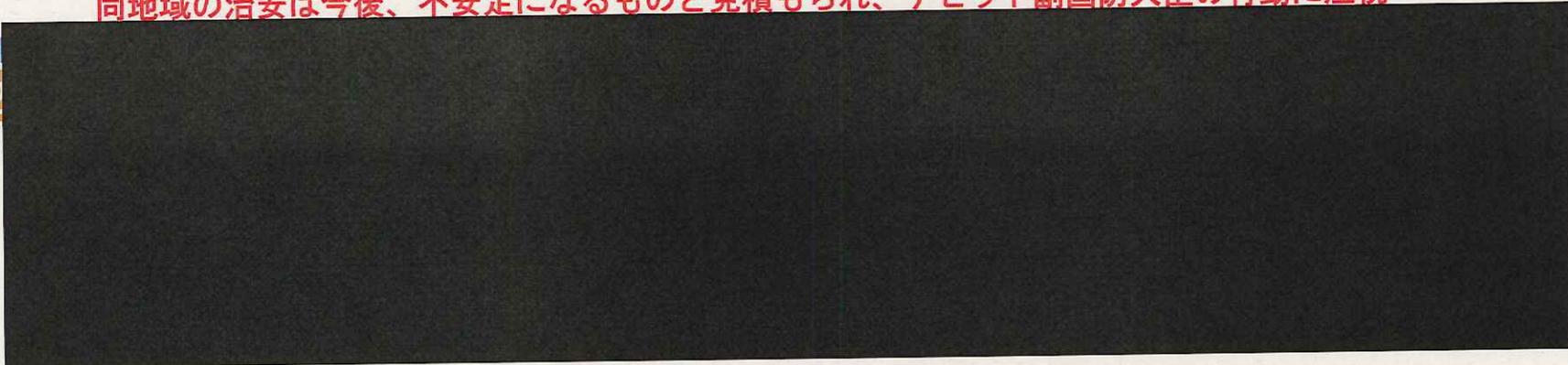
同大将らは現在、マシャル氏率いる他の反政府勢力とも調整している模様

(27日 SudanTribune " Cobra faction of ethnic Murle defects from S Sudan government")

→ 同地域は、軍の統合が進んでいたものの、SPLA 23旅団長による綱紀粛正の対象がコブラ派に偏っていたことから離反が生じたものと思料

同地域の治安は今後、不安定になるものと思積もられ、デビット副国防大臣の行動に注視

2



凡例 青字：新規
赤字：評価

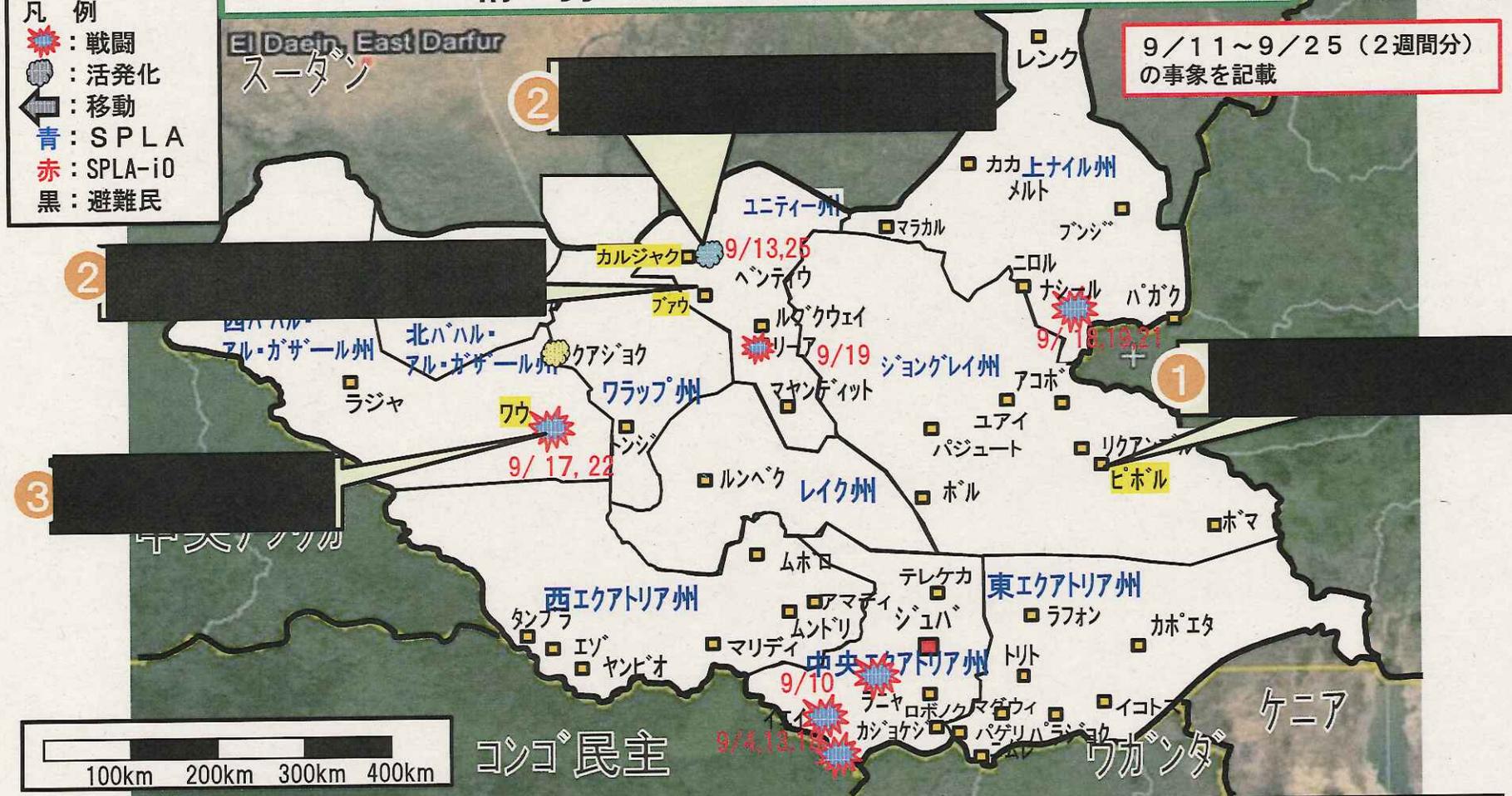
(3) その他入手した主要な情報資料

- 27日、スーダン外務省は南スーダンへの地域保護部隊展開への支援を表明し、「南スーダン和平の成就へ向けIGAD参加国と共に努力を続ける用意ができています」旨の発表を行った模様
(28日 Xinhua " Sudan backs deployment of protection force in S Sudan")
→ 具体的な支援の内容は不明であるが、地域保護部隊展開へ向け一定の進捗が見られるものと思料
- 27日、スーダンのガンドール外務大臣はマシャル氏に関して、「スーダンへの受け入れは、ハルツーム病院通院のため認められた一時的なものであり、間もなく出国するだろう。」と述べ、マシャル氏のハルツーム滞在を批判する南スーダン大使に対しては「スーダンはどの隣国のいかなる反対勢力にとっても要塞とはなり得ない」旨の回答をした模様
(28日 SudanTribune " Machar presence in Sudan is temporary, says Sudan' s FM")
→ マシャル氏側の動向に引き続き、注視
- 26日、暫定政府安全保障担当の大統領顧問は、「南スーダン政府が域内各国に対し、マシャル派の反政府勢力の受入れや軍事支援に応じないように要請した」旨を明らかにした模様
(27日 SudanTribune " S Sudan seeks regional babcking against Machar-led rebels")
→ 国外におけるマシャル派の活動を制限し、孤立化を図る目的と思料

情勢(3/9) / Situation

- 凡例
-  : 戦闘
 -  : 活発化
 -  : 移動
 - 青 : SPLA
 - 赤 : SPLA-iO
 - 黒 : 避難民

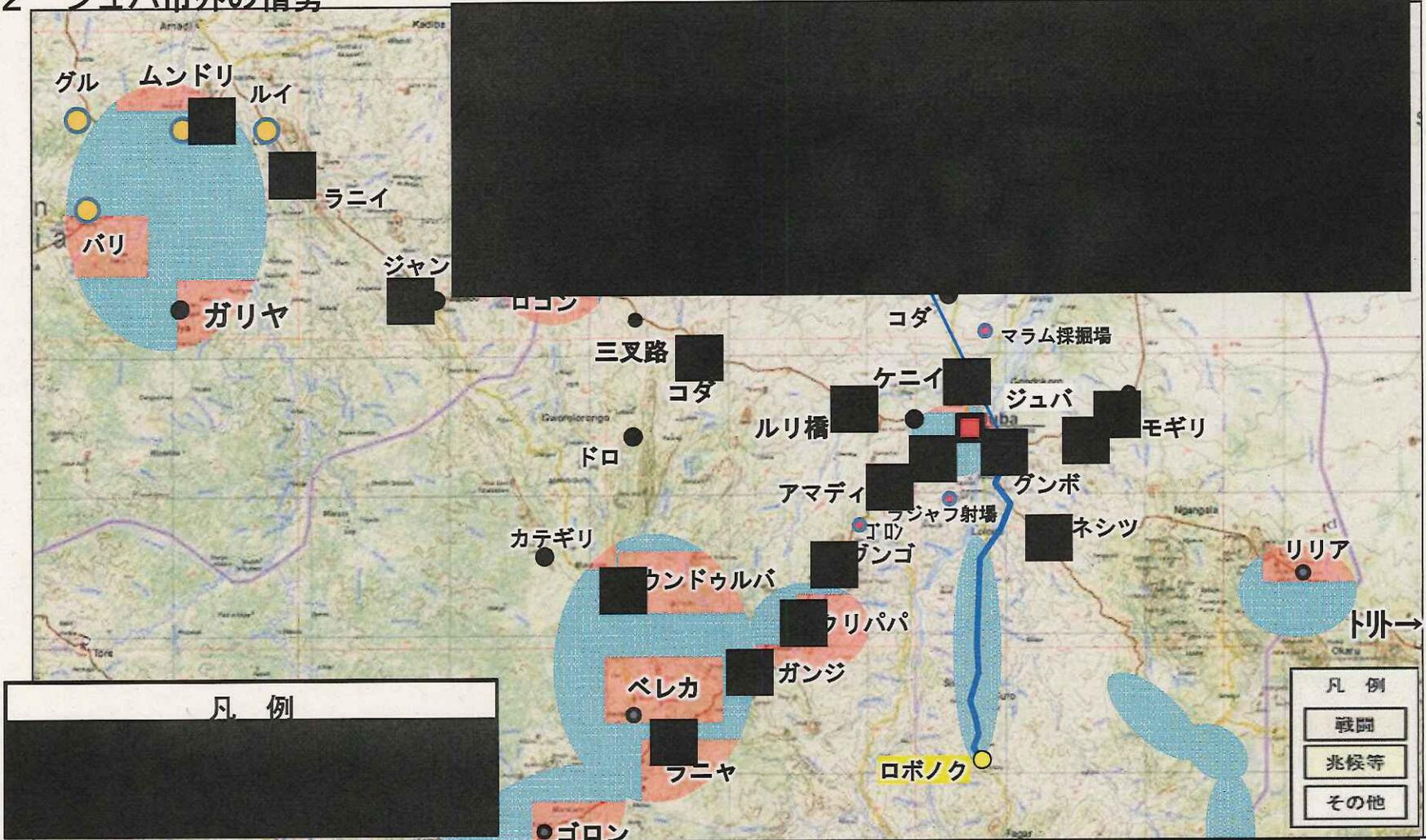
9/11~9/25 (2週間分)
の事象を記載



評価	和平合意	<p>和平合意については、JMECによるワークショップが終了し、治安措置等について協議を行い、南スーダン政府は安保理決議において指示された全ての要求に取り組むことに合意したことから、何らかの進展はあるものと思料</p> <p>北部、南部及び西部において、SPLAとSPLA-iOとの小規模な戦闘が継続しており、マシャル前第1副大統領のキール政権打倒のための武力闘争の実施に関する発言に伴う、戦闘の拡大には注視が必要。また、南部では民間車両に対する襲撃が継続しており、ジュバ方向への物流に影響を及ぼす可能性があるため、注視が必要</p>
	その他の事象	<p>北部及び南部地方において、地元の者と思われる武装集団とSPLA又は暫定政府との間で戦闘が生起しており、暫定政府及び新28州制に基づく新州行政機関の治安統治能力は地方においては十分に発揮できていないため、報復及び一般犯罪は継続するものと思料</p>

情 勢 (4 / 9) / Situation

2 ジュバ市外の情勢



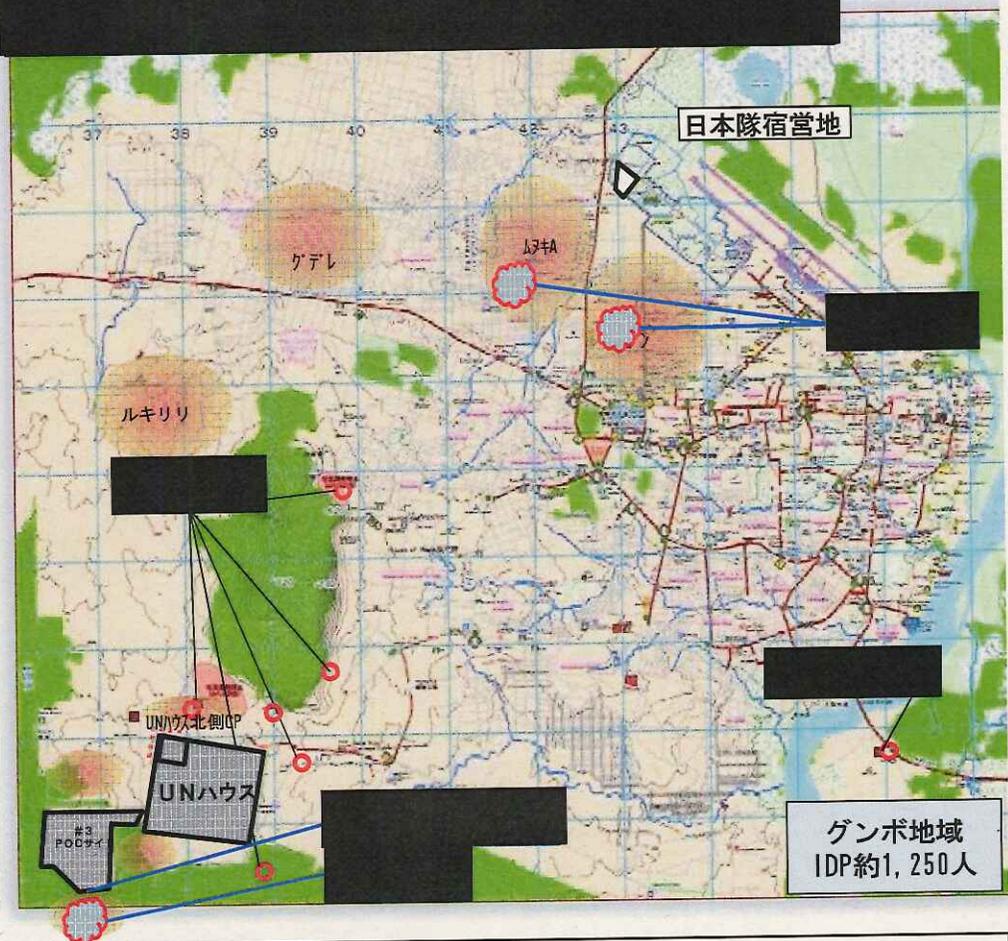
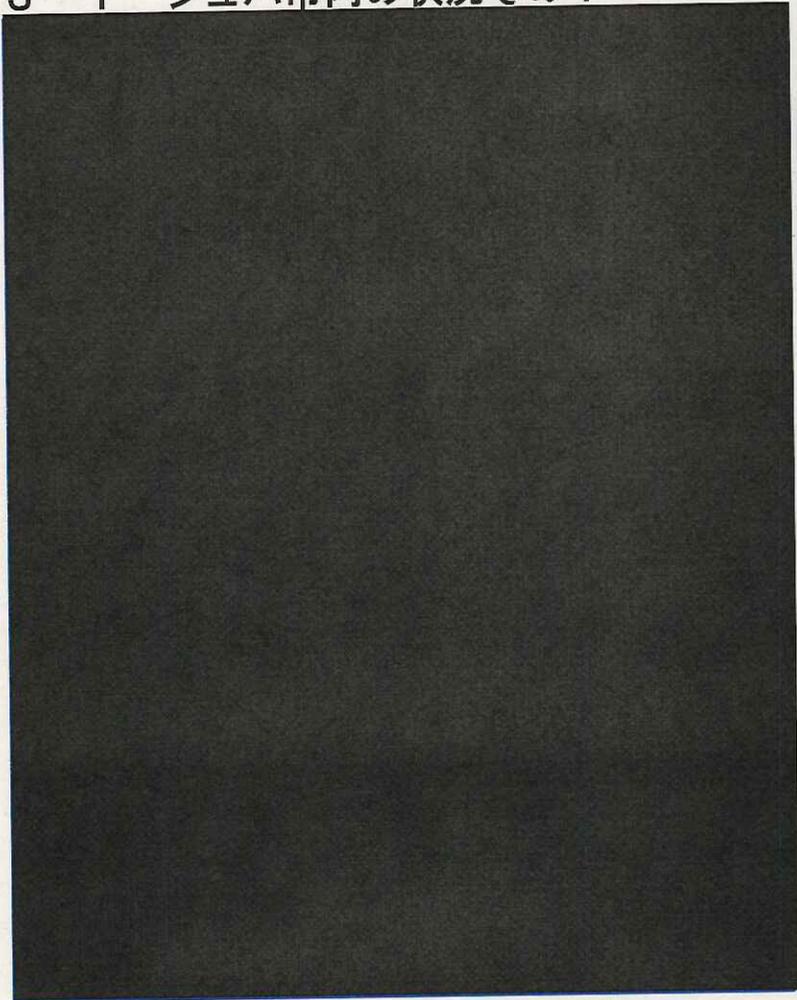
凡 例

[Redacted]

評 価	<p>ジュバ西部は一定の落ち着きを取り戻している模様、しかしながら郊外、[Redacted] ことから情報は限定的だが、避難民のコンゴ民主共和国への流入等から周辺における戦闘は継続しているものと思料され、戦闘のジュバ方向への拡大及び物流への影響には注視が必要</p>
-----	--

情 勢 (5 / 9) / Situation

3-1 ジュバ市内の状況その1

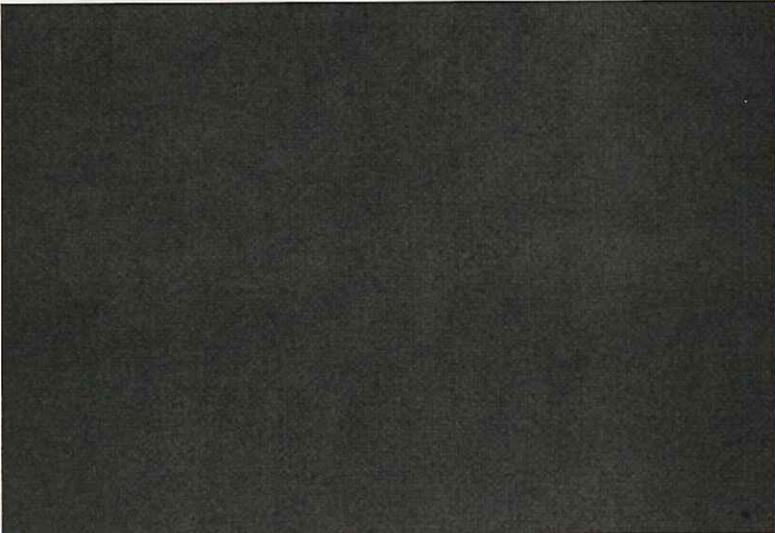


評 価

ジュバ市内は、昼間は平穏な状況に戻りつつあるが、夜間の治安機関によるパトロールが強盗、不審者等へ警告射撃や発砲することから生じる**流れ弾には注意が必要**
また、[redacted]では、**常続的に射撃が確認**されており、[redacted]
[redacted]が得られたものの、各種活動時には**流れ弾及び巻き込まれに引き続き注意が必要**

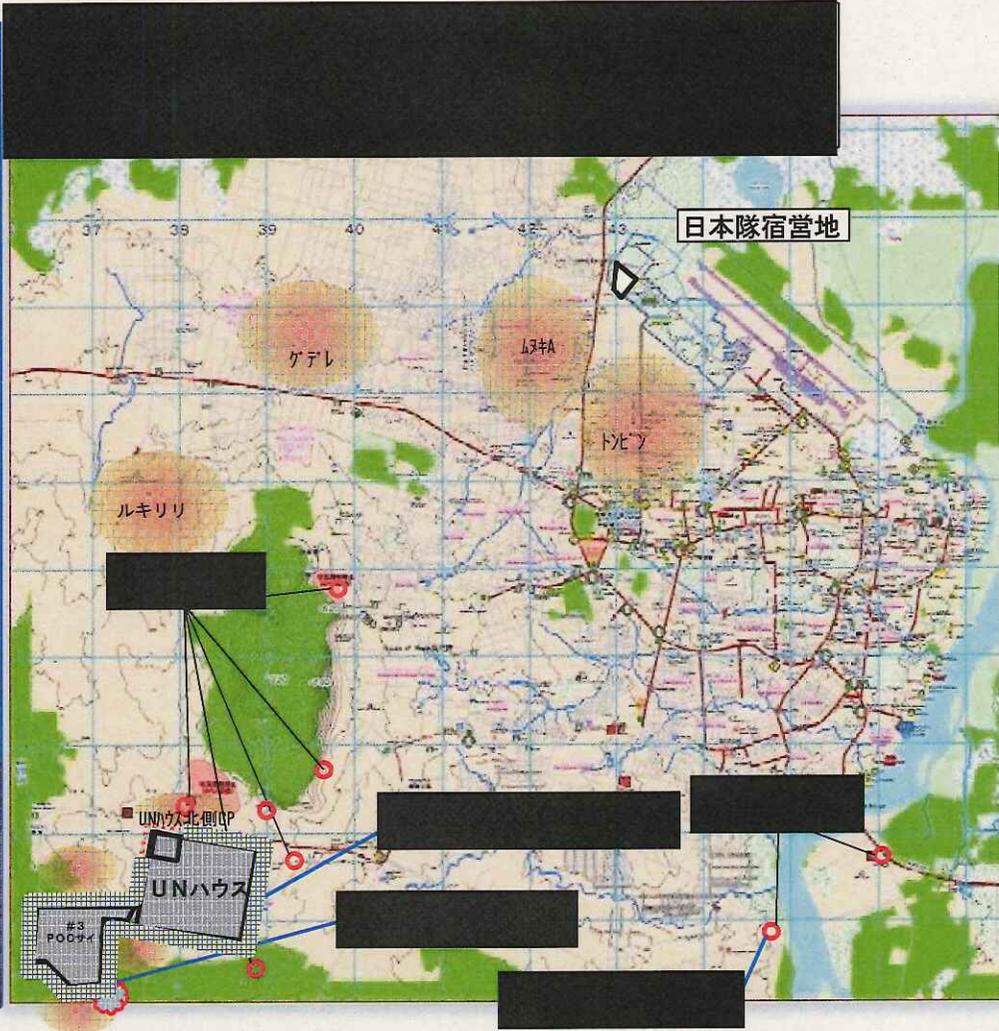
情 勢 (6 / 9) / Situation

3-2 ジュバ市内の状況その2



■ 28日、UNハウス（カフェ）に勤務するフリーダムブリッジ近傍に居住する現地人によると、フリーダムブリッジにはSPLAが常駐し、近づくためにはSPLA（ビルファム駐屯地）の許可が必要である模様

（28日 施設隊）



評価	ジュバ市内は、昼間は平穏な状況に戻りつつあるが、夜間の治安機関によるパトロールが強盗、不審者等へ警告射撃や発砲することから生じる 流れ弾には注意が必要 。また、 常続的に射撃が確認 されており、 が得られたものの、各種活動時には流れ弾及び巻き込まれに引き続き注意が必要
----	---

4 UNトンピン内IDPの状況

■ 28日1407頃、IDP移送については移動開始し、日本隊宿营地前のIDPは完全に移送された模様
なお、移送されるIDPから小銃弾がUNPOLにより押収された模様

(28日 派遣施設隊)

→ 引き続き、小競り合いへの巻き込まれ及び多数のIDP輸送車両による混雑に注意



評価

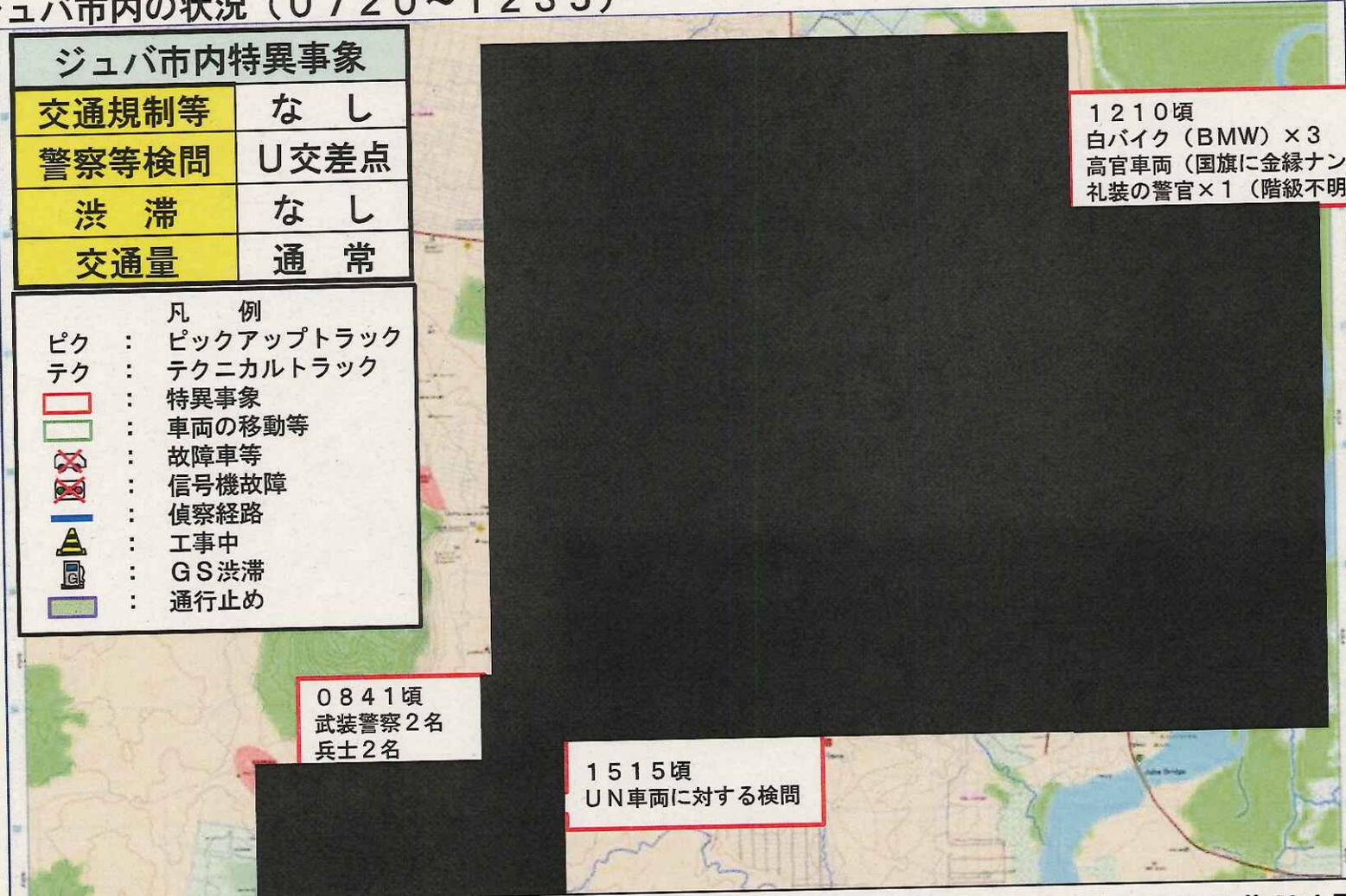
及び水や食糧等を目的とした夜間の宿营地内への侵入等には注意が必要であるとともに、強制的なIDPの移動に伴うUNMISS職員とIDPとの小競り合いへの巻き込まれには注意が必要

情勢(8/9) / Situation

5 ジュバ市内の状況(0720~1235)

ジュバ市内特異事象	
交通規制等	なし
警察等検問	U交差点
渋滞	なし
交通量	通常

- 凡 例
- ピク : ピックアップトラック
 - テク : テクニカルトラック
 - (赤) : 特異事象
 - (緑) : 車両の移動等
 - ⊗ (赤) : 故障車等
 - ⊗ (青) : 信号機故障
 - (赤) : 偵察経路
 - ▲ (黄) : 工事中
 - 📶 (黒) : GS渋滞
 - (紫) : 通行止め



1210頃
 白バイク (BMW) × 3
 高官車両 (国旗に金縁ナンバー)
 礼装の警官 × 1 (階級不明)

0841頃
 武装警察2名
 兵士2名

1515頃
 UN車両に対する検問

評価 市内における全体的な警備強化等の状況は見られなかった。また、UNハウス周辺の草刈は見られなかった。
 交通量及び市民の移動は通常通りであり、車両運行には引き続き注意が必要

情 勢 (9 / 9) / Situation

4 気 象 (0600i)

地 域	天 気	気 温		湿 度		降 水 量	備 考
		最 低	最 高	最 低	最 高		
ジュバ	晴れ	22℃	40℃	33%	70%	0mm	
カンパラ	晴れ時々雨	14℃	29℃	62%	96%	10mm	

主要装備品等現況／Equipment Status

31

別紙第4-1

9月28日1300c

区 分	可 動 率	状 況	処 置
火 器	100% ██████████	な し	
車 両	100% ██████████	な し	
施 設	100% ██████████	な し	
通 信	100% ██████████	な し	
需 品	100% ██████████	な し	
衛 生	100% ██████████	な し	
その他		150KVA発電機 (逆浸透浄水装置用) オルタネータ不良	部品請求実施 → ██████████

燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

9月28日1300c

区 分		品 名	総 数	取 得	返 納	保 管
弾 薬	B L	9mm普通弾				
		5.56mm普通弾				
		5.56mmリンク				
	T R	9mm普通弾				
		5.56mm普通弾				
		5.56mmリンク				
		計				
打ち殻		9mm打がら薬きょう				
		5.56mm打がら薬きょう				
		計				

燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

33

別紙第4-3

喫食者数：353名

9月28日1300c

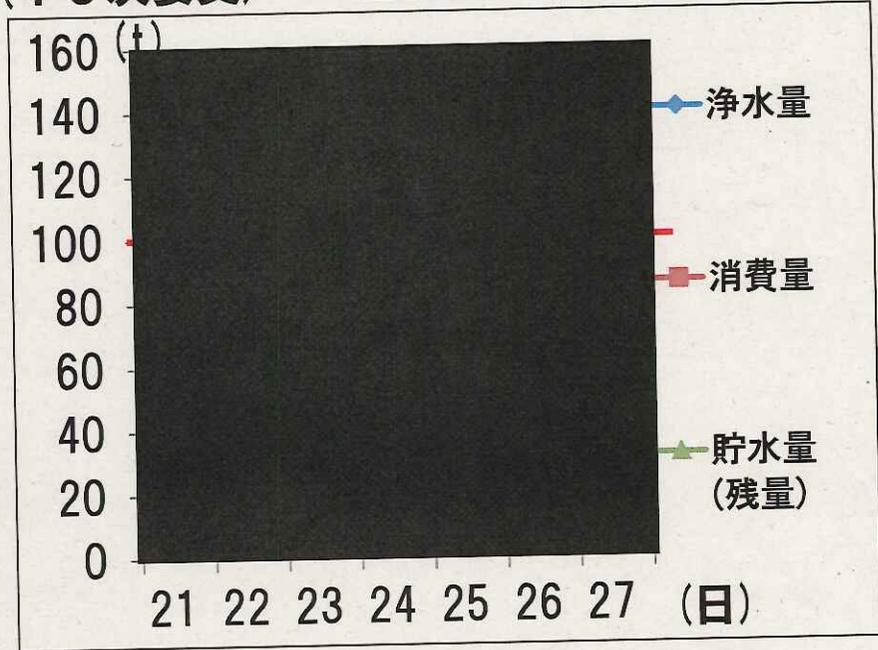
区分	品名	取得	消費	現保有量	維持日数	備考(処置)
糧食等	個人糧食	戦闘糧食Ⅱ型				
		市販型				
		アルファ米				
		UN非常用糧食				
	耐久品	米				
		副食パック				
	UN食材	生鮮				
		冷凍・耐久				
	現地調達	生鮮				
		冷凍				
その他	加熱剤					
燃料	COE	UN軽油(発電機)				
	NOE	軽油(調達品)				
		灯油(調達品)				
ガソリン(調達品)						
水	飲料水					
	海水淡水化装置(浄水)					

第10種補給品（水）の推移（1週間実績）

【H28.9】（10次要員）

凡例 — 消費量の目安ライン

曜 日	浄水量	消費量	貯水量 (残量)
水 21			
木 22			
金 23			
土 24			
日 25			
月 26			
火 27			



他国供給先（前日実績）		供給量
タスク	UNハウス	
	トランジット	2
タスク外	ネパールFPU	
	ネパール歩兵中隊	3
	エチオピア大隊	
	バングラ河川隊	4
合 計		9

【評 価】
 ○第4井戸の故障復旧後、取水量は安定傾向を保っている。
 再度、砂の埋没により故障となる可能性があるため、第5井戸の早期着手による対応が必要である。
○9月20日第4井戸の深さ調査を実施
 深さ:24m(8月16日の故障時から変化なし)
 ※ 貯水の危険水位: [redacted]
 (注)日々の消費量が [redacted] を超える日が [redacted] で続いた場合、貯水量が減少する。井戸の故障状況によっては数日で危険水位を下回る可能性もある。その場合はシャワーや浴槽、洗濯の使用を制限する。

患者受診状況

受診患者計 6名

9月 28日 1800c
~ 9月 29日 1800c

所属等 / Section	傷病者数	疾患名 / Disease	備考
隊本部	1名		
本部付隊	1名		
第3施設小隊	1名		
警備小隊	3名		

凡例： (再) → 再診

人員現況/Personnel Status

	場 所	総員 (名)	事故 (名)	現在員 (名)	事故の内訳 (名)	備 考
第10次要員	ジュバ (UNトンピン)	353	0	353		

宿営地待機人員

区 分	人員数
待機人員	■■■■■

凡例 赤字：強調 青字：不在者

活動の分析及び評価

項目		兆候上	発生する公算	
情 勢	宿营地	IDPの侵入	8/5~バングラ大隊との間の道路夜間閉塞	
		流れ弾	9/14, 18, 21, 22, 23, 25, 27, 28 近傍での射撃(特に夜間)	
	UNトンピン	反UNデモ	9/1 デモ(高官ゲート前及びジョンギャラン霊廟周辺)	
			9/2~5 安保理代表団来南スーダン(2, 3, 4昼, 5朝ジュバ)	
			9/15 政府は安保理決議の原則受入承認	
		IDPとの小競合い (マシャル派、タバン派)	8/30 IDPとFPU、ウォーリア等の小競合い	
		IDPに対する攻撃への巻き込まれ		
		流れ弾	7/11~昼間の発生なし	
		物品盗難	8/11, 30, 9/3, 5, 7, 8 窃盗犯の逮捕	
	疾病罹患	8/5, 30 コレラ患者は減少傾向		
	UNハウス	反UNデモ	9/1 デモ(高官ゲート前及びジョンギャラン霊廟周辺)	
			9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認	
			9/15 政府は安保理決議の原則受入承認	
	UNハウス	IDPの流入又は侵入		
		流れ弾	9/15, 19, 23, 25 徒歩で移動するSPLA	
	#1POCサイト	IDPとの小競合い(マシャル派、タバン派)への巻き込まれ		
#3POCサイト	IDPデモ	7/27 食糧と女性の権利要求デモ		
	IDPとの小競合い (マシャル派、タバン派)	8/31 #3POCサイトでマシャル派による平和的デモ 9/17 SPLAのPOCサイトへの侵入		
	疾病罹患	7/13 疾病による死者発生、死体放置		

活動の分析及び評価

		項目	兆候上	発生する公算
情 勢	ジュバ市内	ハラスメント及び巻き込まれ	8/18 UN報道官がUNがマナル氏の輸送を支援したことを発言 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/15 治安部隊の再展開の実施及び検証支援の期限	
		反UNデモ	8/22 地域保護部隊に関する一定の譲歩、米からの資金援助 8/29 地域保護部隊の任務等が不明な段階では同意できず 8/30 高官ゲートでUN介入反対の横断幕 9/1 デモ（高官ゲート前及びジョンギャラン霊廟周辺） 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/2~5 安保理代表来南スーダン（2, 3, 4昼, 5朝ジュバ） 9/14 UNMISSマナルゲート実施状況等報告 9/15 政府は安保理決議の原則受入承認	
		流れ弾	9/22 夜間のムサ地区で10発以上の射撃	
	ジュバ郊外 （ロコ、ラヤ、トト、 マガラ）	戦闘への巻き込まれ		
		ハラスメント		
		武装強盗への巻き込まれ		

活動の分析及び評価

活動	敵の可能行動	兆候上	活動評価
宿营地活動	IDPの侵入		
	流れ弾		
UNトンピン活動	反UNデモ		
	IDPとの小競合い		
	IDPに対する攻撃への巻き込まれ		
	流れ弾		
	物品盗難		
UNハウス活動	反UNデモ		
	IDPの流入		
	流れ弾		
#1POCサイト	IDPとの小競合いへの巻き込まれ		
#3POCサイト	IDPデモ		
	IDPとの小競り合い IDP内の小競合いへの巻き込まれ		
	疾病罹患		

活動の分析及び評価

活 動	敵の可能行動	兆候上	活動評価
ジュバ市内の 活動及び通行	ハラメント		
	反UNデモ		
	流れ弾		
ジュバ郊外 活動 (ロコ)、ラニヤ、 トリ、マガラ)	戦闘への巻き込まれ		
	ハラメント		
	武装強盗への巻き込まれ		

ジュバ市郊外での戦闘は小康状態にあるものの、[REDACTED]での常
 続的かつ単発的な射撃の発生及び銃を携行したSPLA兵士が確認される
 とともに、IDPが火器を保有している可能性は否定できず、巻き込まれ
 及び流れ弾が同地域周辺で発生する可能性が高い。

特に、[REDACTED]

[REDACTED]や現地雇用のUN職員の拘束も発生しており、ハ
 ラスメントへの巻き込まれには引き続き注意が必要

また、IDPとの接触においては疾病への罹患に引き続き注意が必要

さらに、ジュバ市内においては昼間の治安は改善傾向にあるものの、一
 部地域で主に夜間に銃犯罪が発生していることから流れ弾に注意が必要で
 あるとともに、UNトンピン内ではIDPが近傍に所在しており、作業間
 の盗難、POCサイトへの移送に反対するIDPとUN職員との小競合い
 及びマシャル派とタバンの諍いが発生した場合の巻き込まれには注意が
 必要

また、UNDPKO及び安保理からUNMISSマンデートの妨害に関
 する懸念が表明されるとともに、南スーダン政府側からはDRCでのUN
 によるSPLA-IOの救助支援に対する不満やUNMISSが犯罪者を
 POCサイト内に匿っているという疑念が示される等、対UN感情は悪化
 しており注意が必要

加えて、マシャル氏がキール政権に対する武力闘争を宣言したことから、
 ジュバ西部及び南部の戦闘には注視が必要

総 括

評 価 (総括)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿営地内及びUNトンピン内活動は通行時に小競り合いへの巻き込まれに注意する他、IDPによる影響が小であり処置事項を徹底して活動可能 ・ ジュバ市内の移動・活動は、空港・検問によるハラスメントの可能性はあるものの、それ以外の地域におけるハラスメントの可能性は低く、各歩兵大隊のパトロール情報及び自隊の経路偵察により、移動時間、移動経路の指定など処置が必要 ・ UNハウスにおける活動は、UNハウス西側における射撃事案、流れ弾及びIDPによる投石の可能性があり、処置事項を実施することで活動可能であるが、UNハウス西側における活動は、最近の射撃事案発生個所に比較的近傍であるため、車両による防護準備が必要 また、ジュバ西部及び南部の戦闘の状況及びUNハウス地区近傍における発砲状況によっては、前進時期、活動中止、宿営地への撤収等の統制が必要
-------------	--

処置・対策	IDPの侵入
	IDPとの小競り合い
	物品の盗難 疾病罹患
	流れ弾対処
	IDPデモ対処 SPLA等による ハラスメント
	戦闘への巻き込まれ

明日の活動命令 (Operations)

- 1 施設活動等実施に関する活動命令
(方針・指導要領) (Policy & Guidance)
- 2 視察・来隊予定 (Schedules of visitors)
- 3 隊長・副隊長・CSMの行動予定
(CO/DCO/CSM Schedules)

9月29日施設活動等実施に関する南スーダン派遣施設隊活動命令

1 情勢報告参照

2 (1) 隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNハウス地区及びUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、弾薬庫増設、UNトンピン地区退避壕構築、ルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築、宿営地東側道路補修及び宿営地前IDP天幕撤収を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスメント及びジュバ西部・南部の戦闘に注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

(2) ア 活動警備レベル（基準）

(ア) UNハウス地区

- a ハウス西側外柵沿い レベル■
- b ハウス南側弾薬庫地域 レベル■

(イ) UNトンピン地区

- a メインロード旧IDPゲート西側 レベル■
- b その他 レベル■

(ウ) ジュバ市内

- a 空港地区 レベル■
- b zone 1 (ジュバナバリ) レベル■
- c zone 4 (ジュバタウン) レベル■
- d zone 5 (ハイシネマ) レベル■

イ 宿営地警備 ■■■■■

- 3 (1) EqPt (施設器材小隊)
UNトンピン地区退避壕構築、宿営地東側道路補及びビルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築、
状況により臨時工兵課タスクの実施
- (2) 1EPt (第1施設小隊)
ア 人員10名を宿営地前IDP天幕撤収班として差し出し
イ Pt (一)
宿営地整備及び状況によりUN資材受領
- (3) 2EPt (第2施設小隊)
UNハウス地区西側外壁構築
- (4) 3EPt (第3施設小隊)
UNハウス地区弾薬庫増設
- (5) SecPt (警備小隊)
宿営地警備、同行警備、巡回警備及び
- (6) HQU (本部付隊)
ア 長を含む人員18名を宿営地前IDP天幕撤収班として差し出し
イ u (一)
宿営地維持・管理活動、UNハウス・トンピン地区内給水活動及び
- (7) MISec (情報班)
ジュバ市内及びUNトンピン地区における情報収集
- (8) GuardSec (警護班)
隊長及び副隊長警護
- (9) MPSec (警務班)
ア 人員1名を宿営地前IDP天幕撤収班として差し出し
イ sec (一) 経路偵察及び
- (10) 宿営地前IDP天幕撤収班
+10名/1EPt、18名/HQU
ア 長：本部付隊長が指名する者
イ 日本隊宿営地北側IDP天幕の撤収を実施

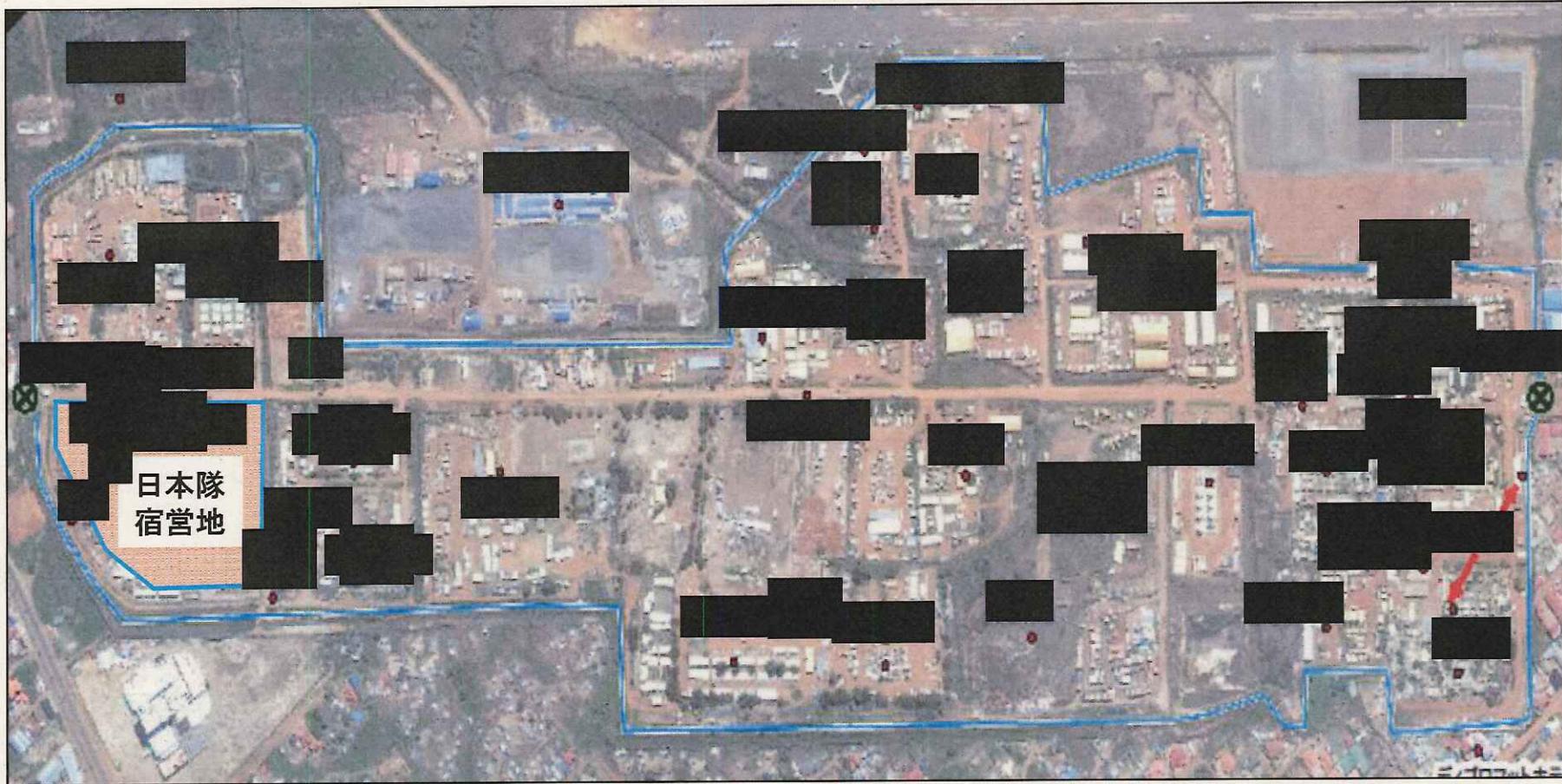
4 本職不在間は、第3科長が統制

活動概要 (UNトンピン地区) (1/7)

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNトンピン地区退避壕構築	器材小隊	0800~ 1600	UNトンピン内	6	高機×1	■
②		宿営地東側道路補修		0800~ 1600	UNトンピン内	9	中型×1、グレーダ×1、 ロードローラ×1、油圧×1	
③		ルワンダ歩兵大隊 弾薬庫土塁構築		0800~ 1600	UNトンピン内	13	中型×1、クレーン×1、 油圧×1、バケット×1、 特大型×2	
④	その他	給水	補給班	0800~ 1000	トランジット ネパール歩兵中隊	3	給水車×1、小型×1	
⑤	その他	給水	補給班	0900~ 1200	バングラ河川隊	3	給水車×1、小型×1	
⑥		業務調整 (施設)	隊本部 (S-3)	0800~ 1600	UNトンピン内	3	小型×1	
⑦		業務調整 (輸送)	隊本部 (S-4)	0900~ 1630	MOVCON	2	小型×1	
⑧		UN器材受領	隊本部 (S-3) 通信班	0930~ 1630	UNトンピン内	3	小型×1	
⑨		UN資材受領調整	隊本部 (S-4)	0800~ 1200	ログベース	3	小型×1	
⑩		広報活動	隊本部 (広報)	0740~ 1600	UNトンピン内	2	小型×1	
⑪		情報収集	情報班		UNトンピン内			
⑫		巡回警備	警備小隊	0745~ 1700	UNトンピン内全域			
⑬		宿営地整備	1小隊	0800~ 1600	宿営地	16		
⑭		施設	UN資材受領	1小隊	0830~ 1600	ログベース	14	
⑮	宿営地前IDP天幕撤収		本部付隊 1小隊 警務班	0830~ 1200	UNトンピン内	29	大型×1	
⑯	臨時工兵課タスク		器材小隊	別示	UNトンピン内			

凡例 UNタスク

活動概要 (UN トンピン地区) (2 / 7)



	広報活動
	情報収集
	巡回警備
	臨時タスク

活動概要（UNハウス地区）（3/7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNハウス地区西側外壁構築	2小隊	0736~ 1630	UNハウス西側	25	高機×3、大型×2 特大型×1 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
②	施設	UNハウス地区弾薬庫増設	3小隊	0737~ 1630	弾薬庫	16	高機×2、大型×2 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
③	その他		隊本部 (S-1) (S-3)	0735~ 1100	FHQ	4	ランクル×1	
④		業務調整（施設）	隊本部 (S-3)	0738~ 1400	工兵課	2	高機×1	
⑤		広報活動	隊本部 (広報)	0738~ 1630	UNハウス	2	高機×1(S-4)	
⑥		給水	補給班	0738~ 1400	ネパールFPU	2	給水車×1	

凡例 UNタスク

活動概要 (UNハウス地区) (4/7)



活動概要（ジュバ市内）（5/7）

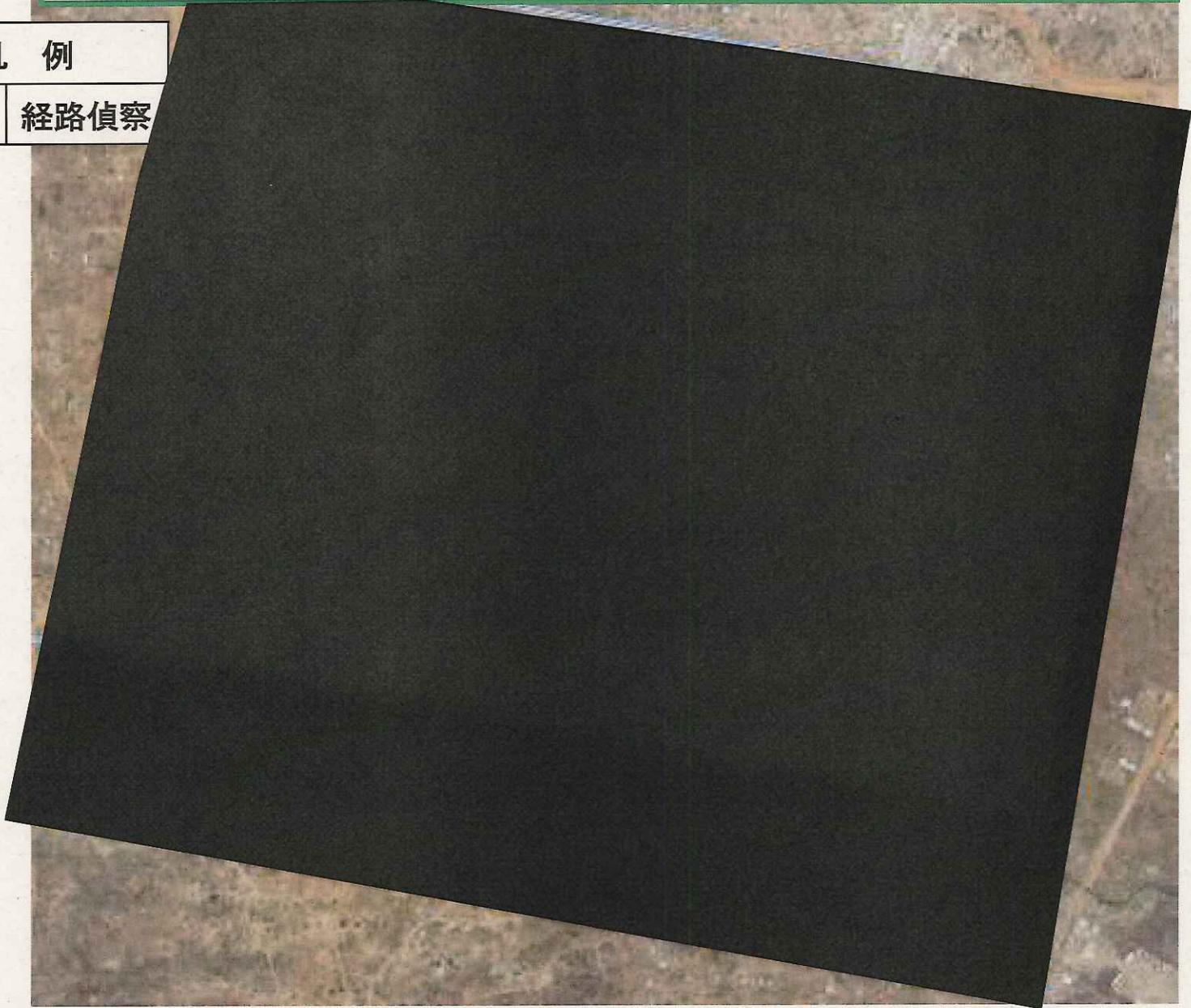
番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	情報	経路偵察	隊本部 (S-2) 警務班		ジュバ市内			
②		情報収集	情報班		ジュバ市内			
③	その他	現地調達（補給）	隊本部 (S-4)	1330~ 1600	ジュバ市内	3	高機×1	
④		現地調達（会計）	隊本部 (S-3) (S-4)	1330~ 1600	ジュバ市内	4	高機×1	
⑤		国連休暇者送迎 (5Gp)	隊本部 (S-1) 付隊本部 2小隊	0740~ 1200	ジュバ空港	42	ランクル×1、大型×2	

活動概要 (ジュバ市内) (6 / 7)



UNハウス地区経路偵察 (7/7)

凡 例	
—	経路偵察



視察・来隊予定 (Schedules of visitors)

時 間	視察・来隊者	備 考
	<div data-bbox="389 603 1839 820" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 0 auto; width: 80%;">視察・来隊者等なし</div>	

隊長、副隊長の行動予定

別紙第10-1

	AM	PM	課業外
隊長	[Redacted Content]		
副隊長			

最先任上級曹長の行動予定

	AM	PM	課業外
最先任 上級 曹長			

3 じ後の予定

別紙第11「全般活動予定」

9月 月間業務予定

別紙第11-1

月	9月																																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金			
全般					蒙軍J4長来隊	隊朝礼 曹士朝礼 先任陸曹等会同 VTC			5カ国意見交換会			CRF監察官来隊		韓国メダルパレード 副隊長出張(ボル)					隊朝礼 曹士朝礼 先任陸曹等会同		ORA点検		#1部外講話 毎月点検 月例点検		隊朝礼						9月現況調査		
施設活動	UN トンピン	トンピン地区内排水整備																	給水活動														
	UN ハウス	#1POCサイト南側・東側ミフラム上蛇腹構築																	UNハウス地区西側外壁構築 UNハウス地区弾薬庫増設 メインゲート道路補修														
	UN 施設外																																
教育訓練																								#1部外講話									
連絡調整	[黒塗り]			[黒塗り]			[黒塗り]			[黒塗り]			[黒塗り]			[黒塗り]			[黒塗り]			[黒塗り]			[黒塗り]			[黒塗り]			[黒塗り]		
情報・保全	国連休暇前保全教育			情報保証個人面談			国連休暇前保全教育			国連休暇前保全教育			国連休暇前保全教育			国連休暇前保全教育			国連休暇前保全教育			国連休暇前保全教育			国連休暇前保全教育			国連休暇前保全教育			国連休暇前保全教育		
人事・総務・厚生	国連休暇前教育			メダルパレード大綱			国連休暇前教育			功績調書大綱			国連休暇前教育			国連休暇前教育			UN日当請求			メダルパレード計画			ジュバサマーフェスタ			国連休暇前教育			国連休暇前教育		
広報	国連休暇前報道対応教育			国連休暇前報道対応教育			国連休暇前報道対応教育			共同通信表敬受け			国連休暇前報道対応教育			国連休暇前報道対応教育			国連休暇前報道対応教育			国連休暇前報道対応教育			国連休暇前報道対応教育			国連休暇前報道対応教育			国連休暇前報道対応教育		
後方・会計・輸送										11次要員とのVTC			交通安全運動			追送品受領			毎月点検			後方担当者会同			武器P/L提出			現況調査					
警務・法務	国連休暇前教育			国連休暇前教育			国連休暇前教育			国連休暇前教育			国連休暇前教育			国連休暇前教育			国連休暇前教育			国連休暇前教育			国連休暇前教育			国連休暇前教育			国連休暇前教育		
衛生・医務	カンボジア病院交流会			衛生教育(メフキン内服)			衛生教育(メフキン内服)			衛生教育(メフキン内服)			衛生教育(メフキン内服)			衛生教育(メフキン内服)			衛生教育(メフキン内服)			衛生教育(メフキン内服)			衛生教育(メフキン内服)			衛生教育(メフキン内服)			衛生教育(メフキン内服)		
その他(表敬等)																																	

週間活動予定 (9/25~10/1) 第42週

赤字：変化事項

日	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1
曜日	日	月	火	水	木	金	土
全般							
0700							
0800							
0900							
1000							
1100							
1200							
1300							
1400							
1500							
1600							
1700							
1800以降							
備考							

週間活動予定(10/2~10/8)第43週

赤字：変化事項

日	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8
曜日	日	月	火	水	木	金	土
全般							
0700							
0800							
0900							
1000							
1100							
1200							
1300							
1400							
1500							
1600							
1700							
1800以降							
備考							

4 情報共有事項

別紙第12「連携案件等情報」

連携案件等情報

1 形成中の案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	現 状	調整先	調整状況・備考等	評価
1	ODA-PKO 連携案件	職業訓練「#4さくらPJ」	MTC	実施の可否について再検討	MTC JICA	JICA帰国に伴い今後の予定未定	
		フリーダムブリッジにおける作業支援	・JICA ・大日本 土木	CRFにおいて実施の可否について検討中	CRF JICA	CRFにおいて実施の可否を検討中	
2	国際機関等 連携案件	UNOPS水質調査支援 (日本補正予算によるボル河川港建設PJに伴う水質調査の依頼)	UNOPS (大使館)	●工兵課からタスク発出済み	UNOPS (※) (大使館)	● UNOPSに状況確認中	

※ UN Office for Project Services : 国連プロジェクト・サービス機関)

凡 例 ◎ : タスク化成立 ○ : 自隊による実施 × : 実行の可能性低 ー : 調整中

2 終了案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	概 要	実施時期
	ODA-PKO 連携案件	なし			
	国際機関等 連携案件	なし			

5 參考資料

気象(28日~29日) ジュバ/Weather JUBA

最高気温(1400
まで反映)

気温(直射)	気温(日陰)	湿度	総雨量
40℃	35℃	33%	0mm



日(曜) Date		28日(水)				29日(木)			
時 Hrs		18~21	21~24	0~3	3~6	6~9	9~12	12~15	15~18
主要な活動						UNの基盤整備			
						国連休暇(5Gp)			
Juba	天気								
	気温(℃)	30	24	23	22	29	38	39	37
	体感気温(℃)	32	26	25	22	32	42	42	41
	降水確率	0%	40%	10%	0%	0%	10%	0%	0%
	雨量	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm
	風向	北北東	北西	西南西	南南東	南南東	東	南南東	南西
	風速	0	2	1	0	1	0	0	1
評価 Assesment	施設活動								
	行事								

凡例 影響度: 問題なし < 一部制限 < 実施困難

資料源: WORLD WEATHER ONLINE

気 象 (週間) ジュバ/Weekly Weather JUBA

日 (曜)	30日 (金)	10月1日 (土)	2日 (日)	3日 (月)	4日 (火)	
主要な活動	UNの基盤整備			UNの基盤整備		
	国連休暇 (5 Gp)					
Juba	天 気					
	気温 (°C)	39 / 23	40 / 24	37 / 22	34 / 22	34 / 21
	降水確率	80%	80%	80%	90%	80%
	雨量	1 mm	6 mm	9 mm	7 mm	9 mm
	評価					
Kampala	天 気					
	気温 (°C)	32 / 16	32 / 17	34 / 15	32 / 16	29 / 14
	降水確率	80%	60%	90%	90%	90%
	雨量	0 mm	2 mm	1 mm	4 mm	12 mm

凡例 影響度: 問題なし < 一部制限 < 実施困難

資料源: WORLD WEATHER ONLINE

評 価 Assessment	
-------------------	--

ハラスメント5～

暴行・デモ5～

発砲・窃盗5～

殺人1～
(10発以上の発砲)
強盗1～

窃盗10～

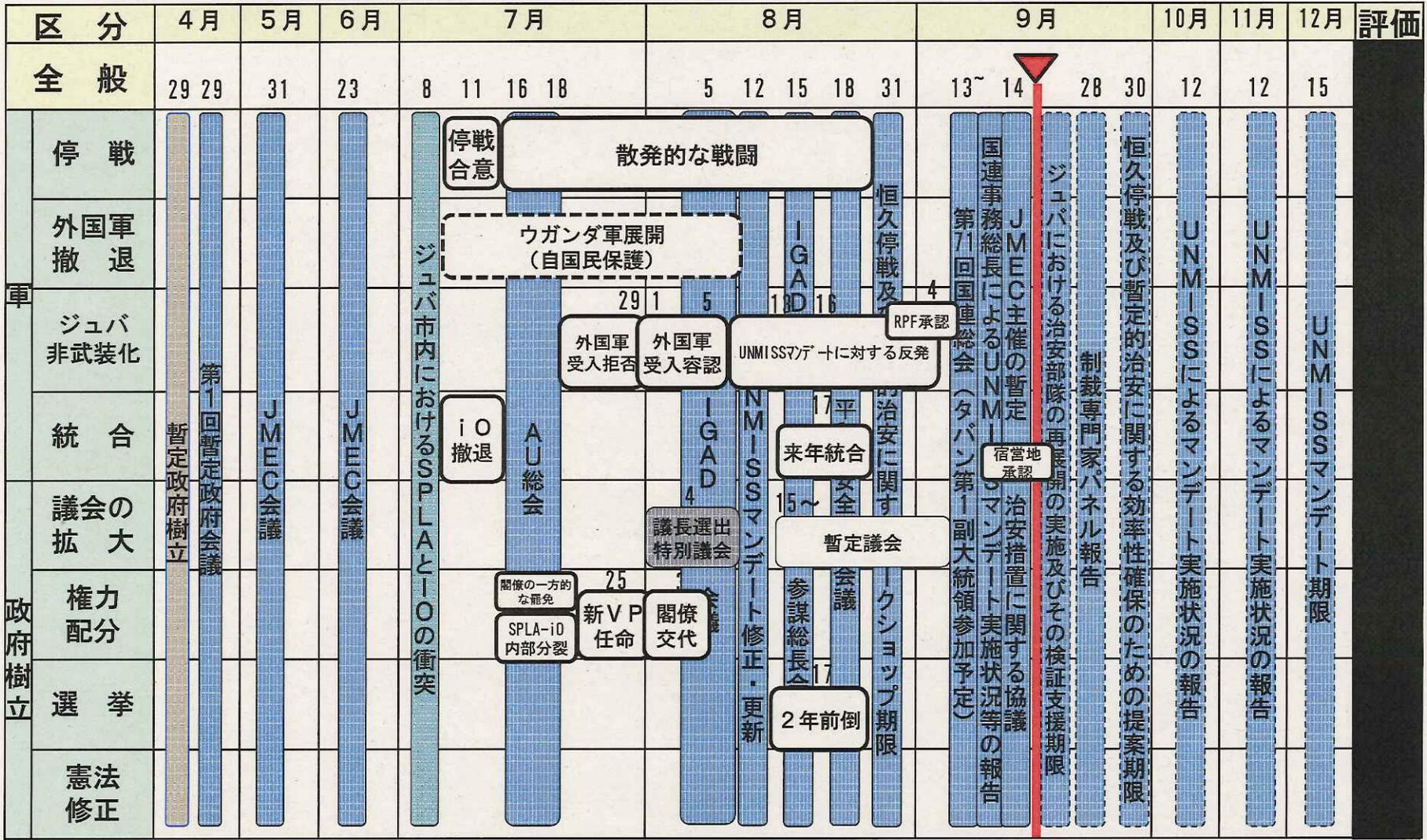
殺人5～

強盗5～

窃盗15～

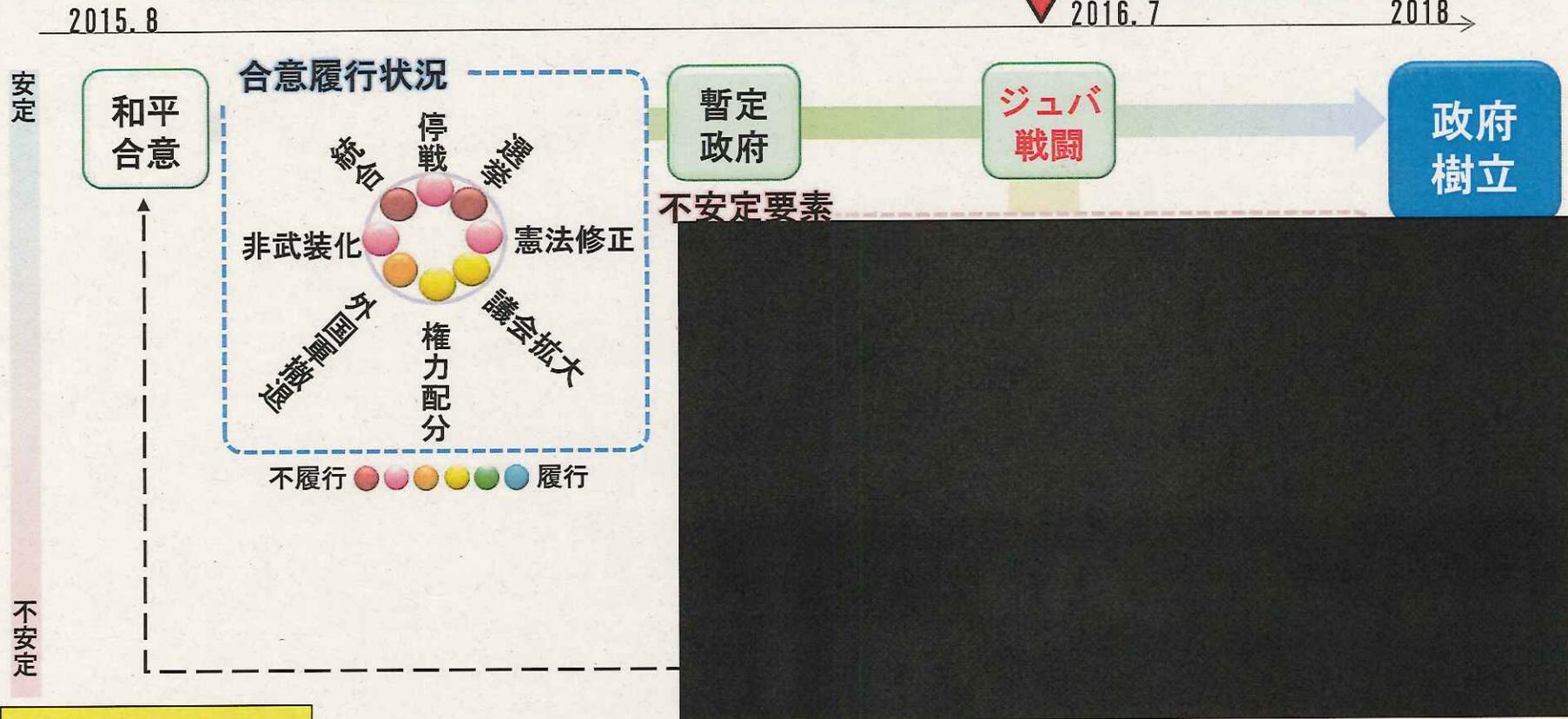
【凡例】
赤字：強調

政府樹立までの主要結節 / Process of Peace Agreement



評価 和平合意については、JMECによるワークショップが終了し、治安措置等について協議を行い、南スーダン政府は安保理決議において指示された全ての要求に取り組むことに合意したことから、何らかの進展はあるものと思料

予想シナリオと我に及ぼす影響 / Expected Scenario & Effects



我に及ぼす影響

関係悪化モデル

- ジュバでの衝突激化に伴う UN 活動の停止
- 武力衝突・[]に伴う、活動の制限
- []による負傷者発生
- ジュバ市内での大量の IDP の発生
- チェックポイント警戒強化 (私の移動制限)
- ウガンダからの物流の停止

和平成立モデル

- 治安改善に伴う UN マンデートの変更
- 少数派による新体制批判デモ
- 非武装化に伴う、市内犯罪の増加
- SPLA と地元住民との係争
- 統合された治安部隊の部族間相互の意見相違による係争

セクターサウス内部状況（2016年9月26日現在）



エチオピア
歩兵大隊 I
(本部:本部ジュバ)

ルワンダ
歩兵大隊 I
(本部:本部ジュバ)
航空部隊 (本部:本部ジュバ)

日本
施設部隊
(約350名:本部ジュバ)

インド
歩兵大隊 II
※ (本部:本部ジュバ)

ネパール
歩兵大隊 II
(本部:本部ジュバ)

バングラデシュ
施設部隊: (本部:本部ジュバ)
河川部隊: (本部:本部ジュバ)

エチオピア
歩兵大隊 II

中国
歩兵大隊 (本部:本部ジュバ)

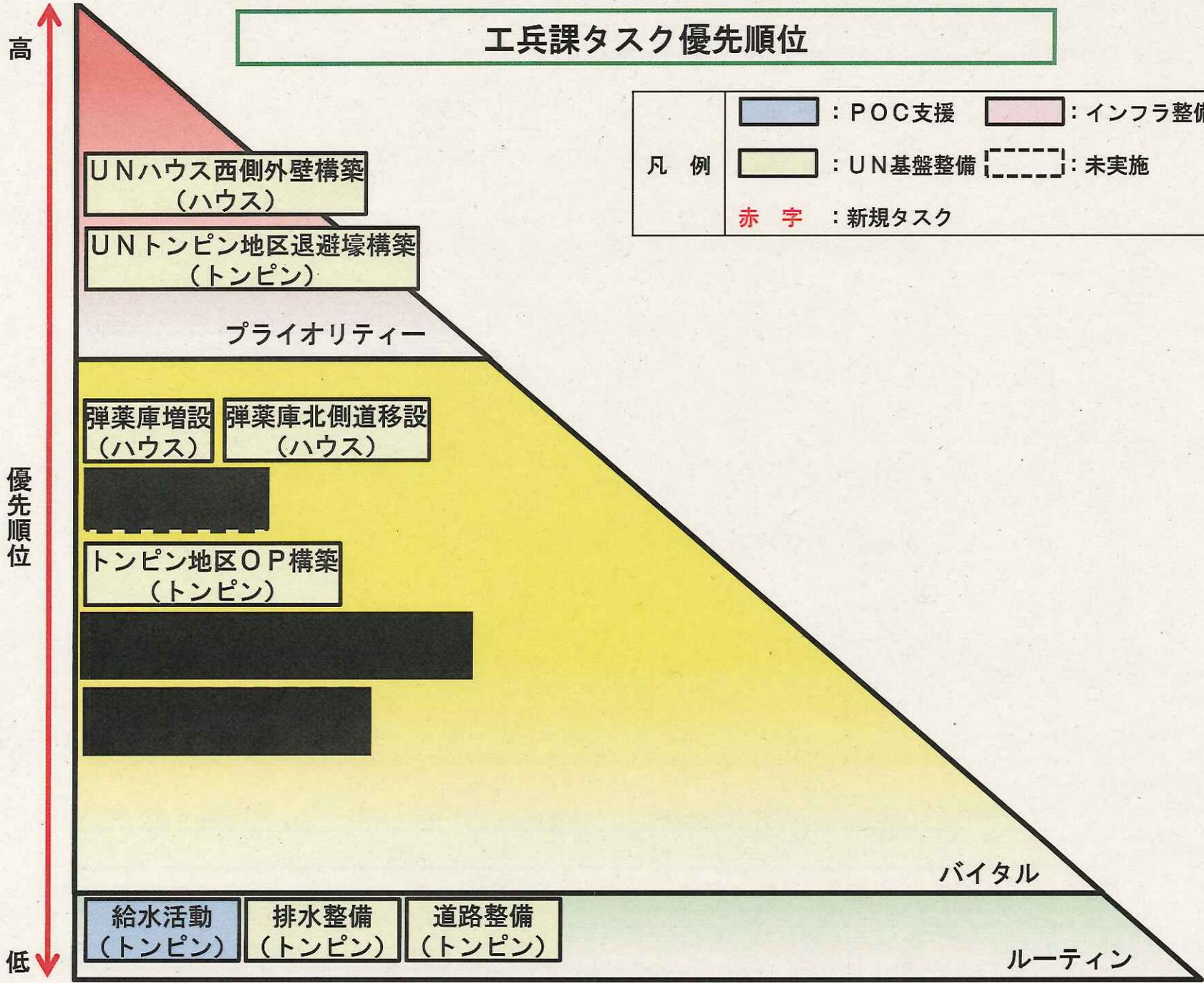
カンボジア
憲兵隊: (本部:本部ジュバ)
医療部隊: (本部:本部ジュバ)

=増派部隊
 =後方支援部隊

新規タスク

新規タスク	
タスク名	ルワンダ歩兵大隊弾薬庫土塁構築（トンピン）
意義	UN活動部隊の活動基盤の向上に寄与
目的	ルワンダン歩兵大隊内の弾薬庫の土塁を構築して、活動基盤の向上を図る。
内容	ヘスコによる土塁の構築
区分・期間	バイタル・別示

工兵課タスク優先順位



凡 例	 : POC支援	 : インフラ整備
	 : UN基盤整備	 : 未実施
	赤字 : 新規タスク	

9月28日タスク等現況（1／2）

凡 例		： POC支援		： インフラ整備		： UN基盤整備		： 国際機関等連携案件
-----	--	---------	--	----------	--	----------	--	-------------

1 実施中

タスク No	活動区分	優先順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の進捗状況	開始時期	終了時期	昼食の形態	備 考
487	UN 基盤整備	1	UNハウス 西側外壁構築	UNハウス	ミフラム構築	実施 計画				
492	UN 基盤整備	2	UNトンピン地区 退避壕構築	UNトンピン	退避壕構築	実施 計画				工兵課の指示 待ち
470	UN 基盤整備	3	弾薬庫北側道路移設	UNハウス	道路移設	実施 計画				マラム待ち
469	UN 基盤整備	4	弾薬庫増設	UNハウス	ヘスコ増設 外柵構築	実施 計画				
476	UN 基盤整備	5	トンピン地区OP構築	UNトンピン	ヘスコ構築 屋根構築	実施 計画				工兵課の指示 待ち
501	UN 基盤整備	6	ルワンダ航空隊 コンテナ積載	UNトンピン	コンテナ積載	実施 計画				
325	POC 支援	7	給水活動	UNトンピン	給 水	/				
471	UN 基盤整備	8	排水整備	UNトンピン	排 水	/				
459	UN 基盤整備	9	道路整備	UNトンピン	道路整備	/				

9月28日タスク等現況（2/2）

凡 例 : UN基盤整備

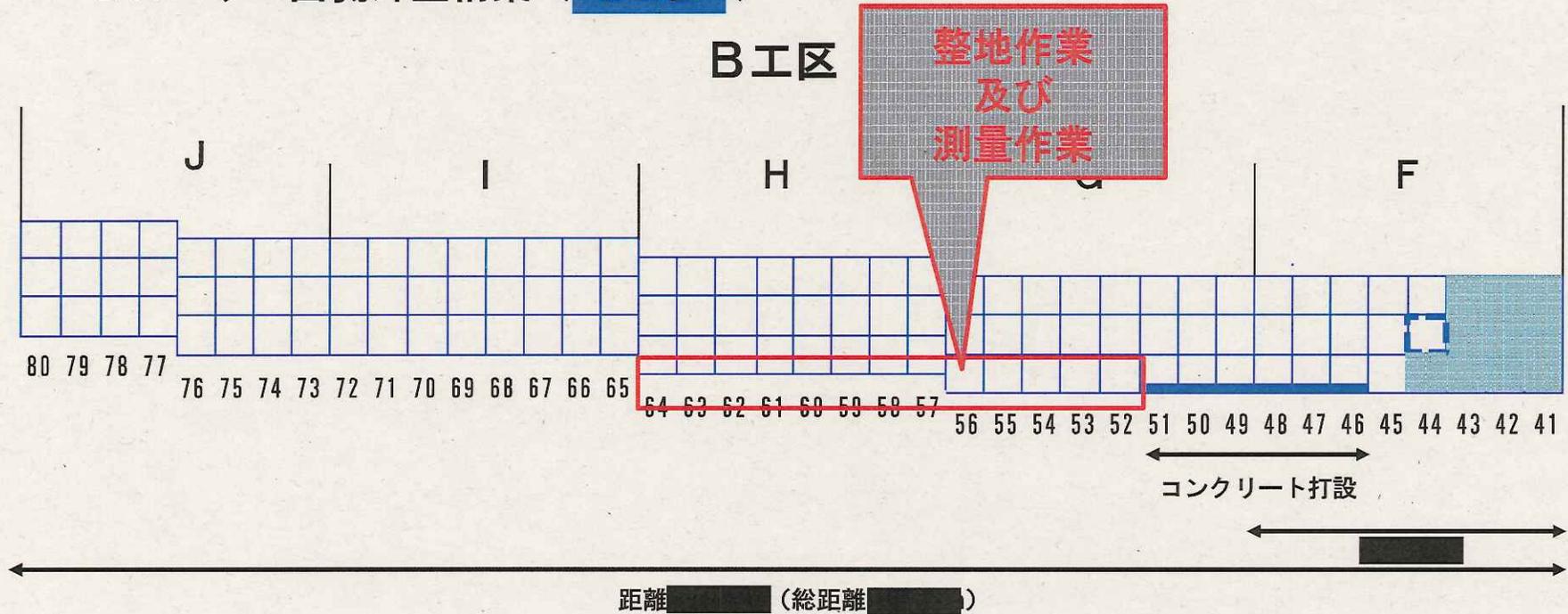
2 未実施

タスク No	活動区分	優先順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の進捗状況	開始時期	終了時期	昼食の形態	備考
456	UN 基盤整備	/		UNトンピン					/	
500	UN 基盤整備	/		ジュバ市内					/	
502	UN 基盤整備	/		UNトンピン					/	

タスク累計受領数（完了数）	タスク実施数（第10次要員）		
502 (488)	プライオリティー	14	
	バイタル	62	
	ルーティン	3	
		79	
	計	完了	68
		実施中	9
未実施		3	

活動成果9/28 (UNハウス西側外壁構築)

UNハウス西側外壁構築 (B工区)



凡例

	ミフラム設置		型枠設置箇所
	空ミフラム設置箇所		コンクリート打設
	本日作業箇所		

成果

ミフラム設置

コンクリート打設

※ 赤字：作業完了により変更部分

UNハウス西側外壁全体図

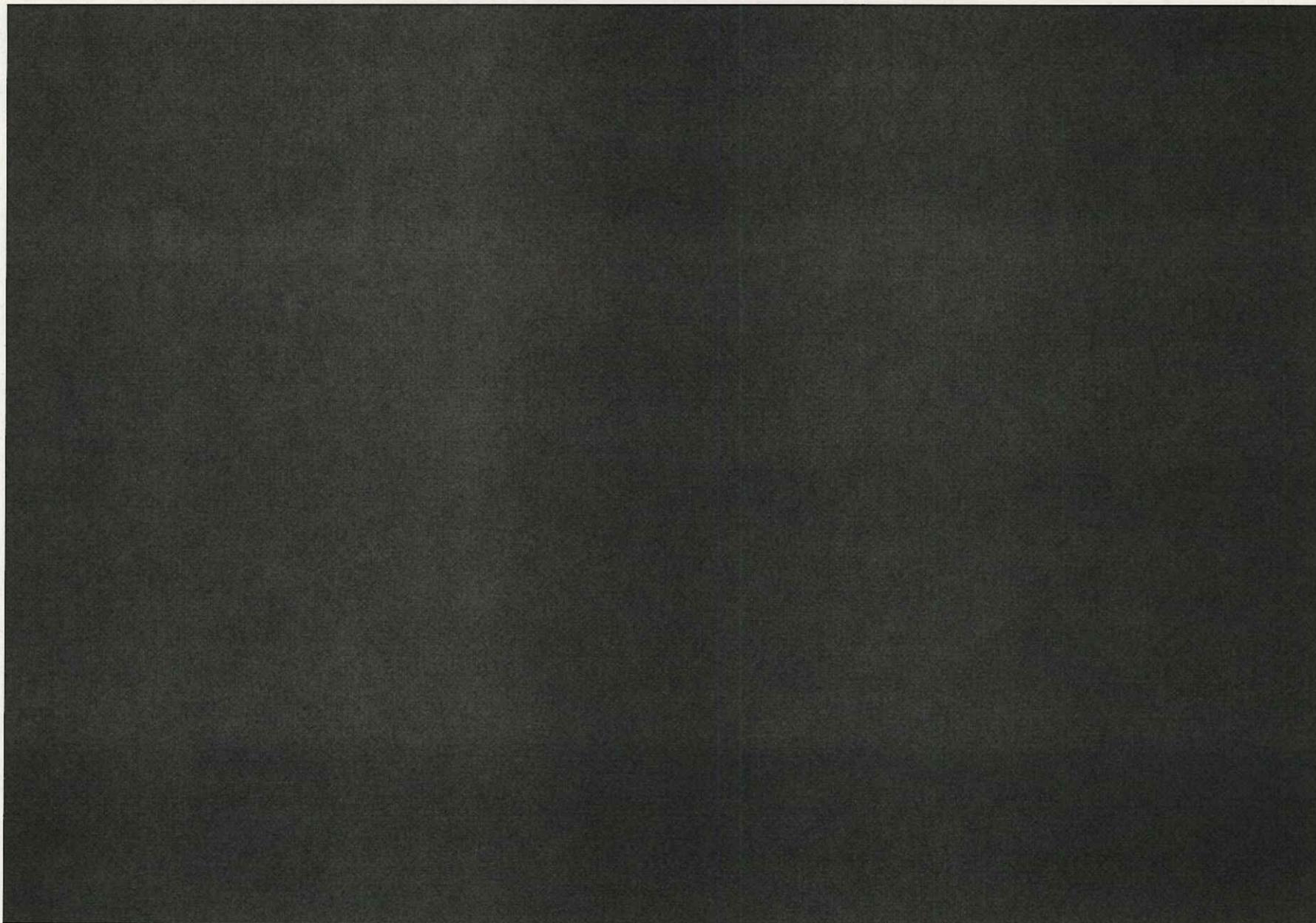


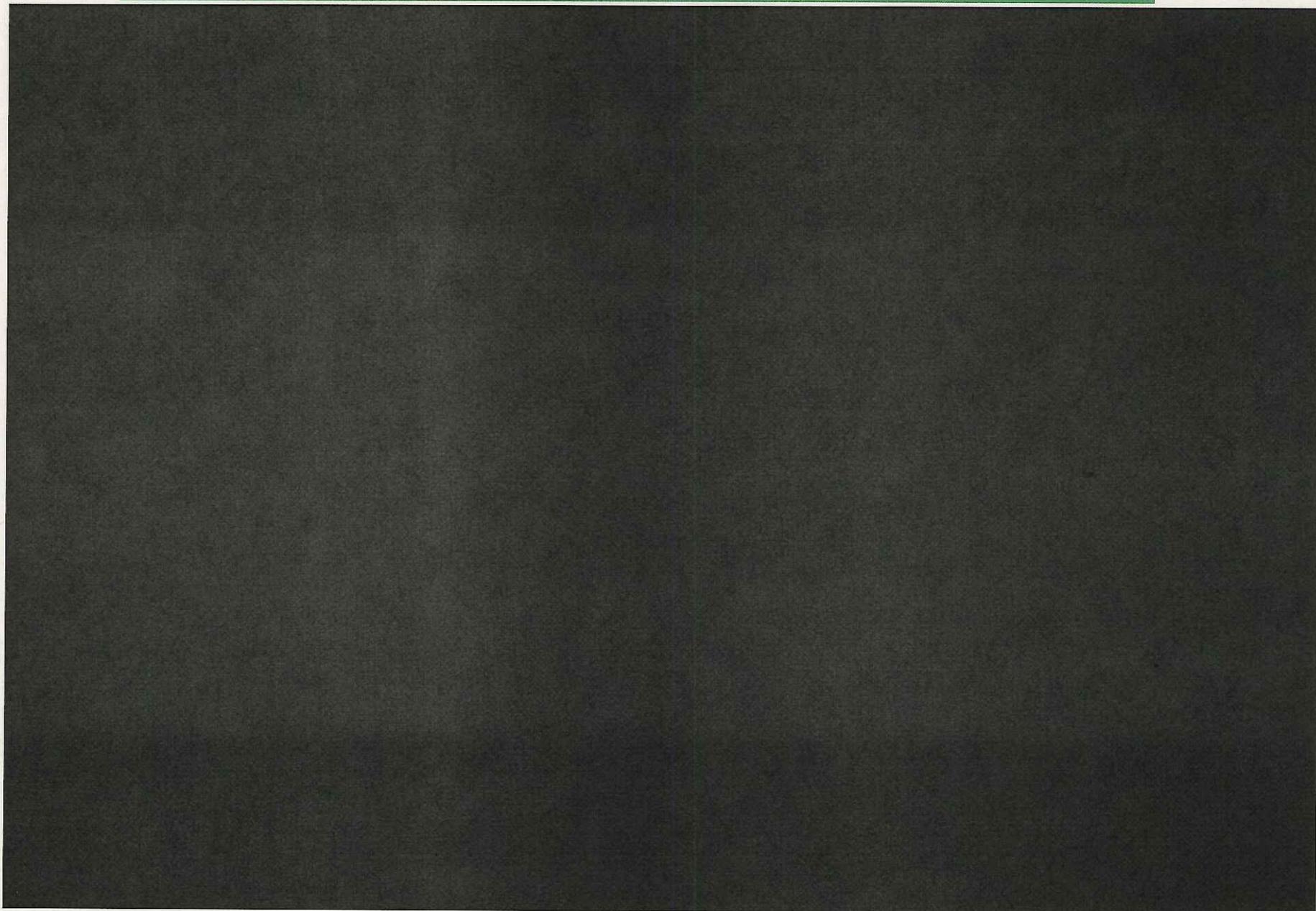
活動概要 (UNハウス西側外壁構築)



隊員服装・装備等基準

区 分	警備小隊	経路偵察に任ずる部隊	活動部隊 (警備、経路偵察除く。)
備考			





活動写真

UNタスク (UNハウス)



UNハウス地区西側外壁構築
(第2施設小隊)

UNタスク (UNハウス)



UNハウス地区弾薬庫増設
(第3施設小隊)

自隊計画 (宿营地)



宿营地整備
(第1施設小隊)

自隊計画 (宿营地)



装輪車整備
(本部付隊整備班)